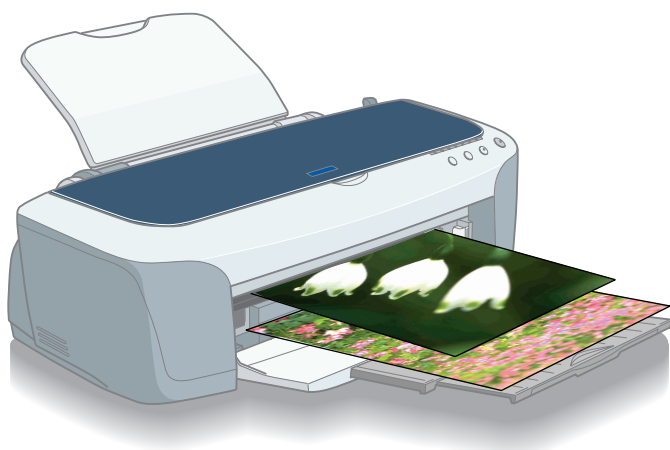
PM-4000PX

プリンタ準備ガイド

本書はプリンタを使えるようにするための準備について説明しています

プリンタの使い方は『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』は、ソフトウェアのインストール時 にコンピュータにインストールされます。

もくじ

製品をお使いいただく前に ········ 1
各部の名称と働き ················ 6

1.プリンタ本体の準備
準備時に必要なもの ·············· 10
プリンタの組み立てと設置 ········ 12
インクカートリッジの取り付け ···· 14
コンピュータとの接続 ············ 16

2.ソフトウェアのインストール
Windowsでのインストール ········ 18
Macintoshでのインストール ······ 21

3.テスト印刷
Windowsでのテスト印刷 ·········· 27
Macintoshでのテスト印刷 ········ 30

4.プリンタの使い方を知りたい
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』について ···· 32
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の見方 ······ 34

基本的な使い方
用紙のセット ······················ 35
プリンタ状態の確認（ランプ表示）·· 39
インクカートリッジの交換·········· 42
インクカートリッジの入れ替え（インクチェンジシステム）······ 44
メンテナンス（お手入れ）·········· 46

トラブル対処方法·················· 54
オプションのご案内················ 60
環境基本仕様······················ 61

商標 ······························ 巻末
各種お問い合わせ先 ················ 巻末

── 本書はプリンタの近くに置いてご活用ください ──

4105146-00
XXX

本製品に同梱されているマニュアルの使い方

『はじめにお読みください』

同梱品の確認と保護具の取り外しについて説明しています。

2 『プリンタ準備ガイド』（本書）

まずは、本書の手順説明に従って、プリンタの準備（プリンタを使える状態にするための準備作業）を行いましょう。

3 『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』

プリンタの使い方について説明しています。プリンタの準備ができたら、『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧のうえ、さまざまな印刷にチャレンジしてください。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』は、コンピュータの画面上でご覧いただく電子マニュアルです。
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の見方は本書 34 ページをご覧ください。

目的に合わせて

◆ **『プリンタ活用ガイド』（紙マニュアル）**
エプソン製専用紙と添付のアプリケーションソフトを使った楽しいプリンタの活用事例を提案しています。

◆ **各ソフトウェアの詳細は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。**

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

マーク	意味	マーク	意味
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。		ご使用上必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。
	ご使用上知っておいていただきたいこと、知っておくと便利なことを記載しています。		関連した内容の参照ページを示しています。

製品をお使いいただく前に

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		**この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。**
	この記号は、分解禁止を示しています。		**この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。**
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		

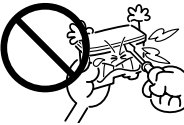
設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		10～35℃ 20～80%

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
  本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 「プリンタ底面より小さな台」の上には設置しないでください。
  プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ずプリンタ本体より広い平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

⚠警告	**アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所には設置しないでください。** 火災・感電の原因となります。	
⚠注意	**不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いたところなど）や小さなお子さまの手の届くところ、他の機械の振動が伝わるところなどには設置、保管しないでください。** 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。	
	湿気やホコリの多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光のあたる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。 感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。	
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い場所 • じゅうたんや布団の上 壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上のすき間をあけてください。 また、毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。	

電源に関するご注意

<table>
<tr><td rowspan="5">⚠警告</td><td>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。</td><td></td></tr>
<tr><td>添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。
また、添付されている電源コードを、他の機器に使用しないでください。
感電・火災の原因となります。</td><td></td></tr>
<tr><td>表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。
また、電源コードのたこ足配線はしないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。家庭用コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。</td><td>
</td></tr>
<tr><td>破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源コードが破損したら、販売店または修理窓口にご相談ください。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。
• 電源コードを加工しない
• 電源コードに重いものを載せない
• 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
• 熱器具の近くに配線しない</td><td>
</td></tr>
<tr><td>電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
• 電源はホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
• 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">⚠注意</td><td>電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。</td><td></td></tr>
<tr><td>長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。</td><td></td></tr>
<tr><td>各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。</td><td></td></tr>
</table>

使用上のご注意

⚠警告	**煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。	
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
	通風口などの開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。	
	（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。	
⚠注意	**本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。	
	本製品を保管／輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。	
	本製品を移動する場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	
	用紙をカッターなどで切断する場合は、広く安定した場所で作業を行ってください。 ご使用のカッターに添付の取扱説明書などを参照して、取り扱い上の注意事項をご確認ください。	

インクカートリッジに関するご注意

<table>
<tr><td rowspan="4">⚠注意</td><td>インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジを分解しないでください。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。</td><td></td></tr>
</table>

各部の名称と働き

用紙サポート

印刷するための用紙を支えます。

オートシートフィーダ

セットした用紙を自動的に給紙します。

エッジガイド

用紙が斜めに挿入されないように、用紙の側面に合わせます。

CD/DVD トレイ給紙口

CD/DVD印刷時に、CD/DVDトレイを装着して使用します。（本書９ページ）

ロール紙オートカッター用コネクタ

オプションのロール紙オートカッターを接続するコネクタです。

排紙トレイ取り外しレバー

ロール紙オートカッター装着時に、このレバーを右方向に押して排紙トレイを取り外します。

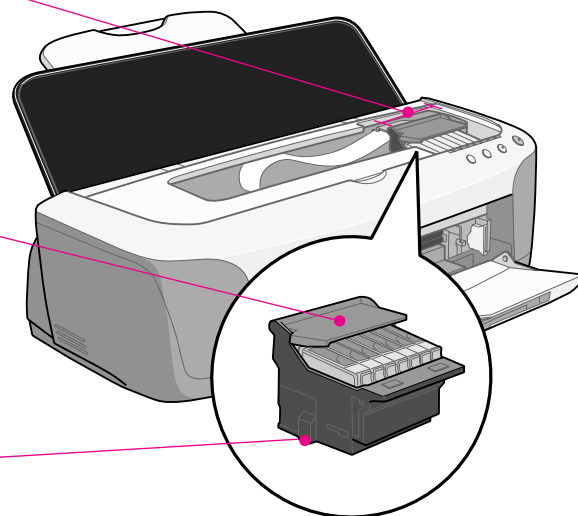
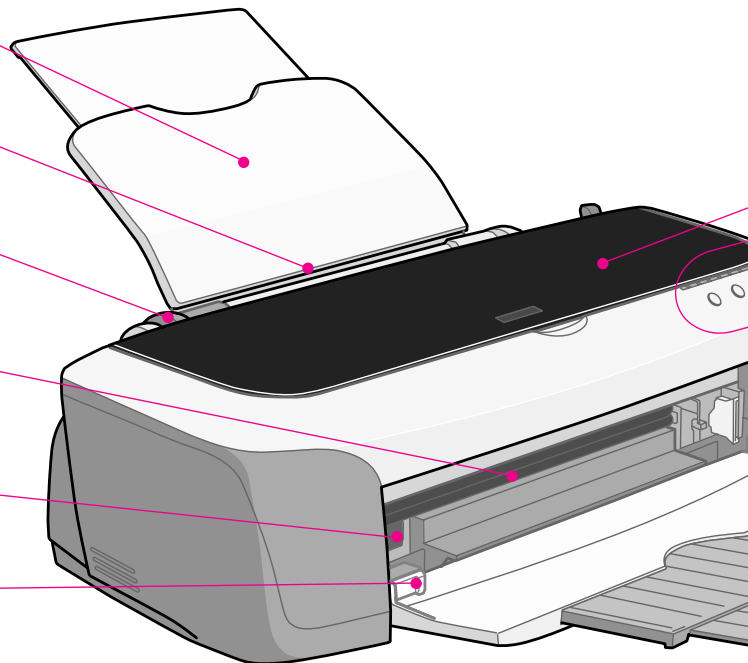
インクカートリッジ交換位置

インクカートリッジの取り付け時や交換時に、プリントヘッドがこの位置に移動します。

カートリッジカバー

インクカートリッジの取り付け時や交換時に操作します。

プリントヘッド（ノズル）

インクを用紙に吐出する部分です。外部からは見えません。ノズルが目詰まりすると、印刷結果に横スジが入ったり、色味がおかしいなど､印刷品質低下の症状が現れます。
本書 46 ページ「メンテナンス（お手入れ）」

プリンタカバー

インクカートリッジの取り付けや交換時に開きます。通常は閉めて使います。

操作パネル

プリンタの操作をするためのボタンやプリンタの状態を示すランプがあります。ボタンとランプの名称と説明については、8 ページを参照してください。

排紙トレイ

印刷された用紙を保持します。

アジャストレバー

プリントヘッドと用紙との間隔を切り替えます。用紙の厚さによってレバーの位置を切り替えてください。

< >位置	事務用普通紙（厚さ 0.08 ～ 0.11mm の用紙） EPSON製専用紙（マットボード紙は除く）
< >位置	封筒、マットボード紙、厚さ 1.3mm までの用紙
< >位置	CD/DVD トレイ
< >位置	開放された状態です。

AC インレット

電源コードのプラグを接続します。

IEEE1394 インターフェイスコネクタ

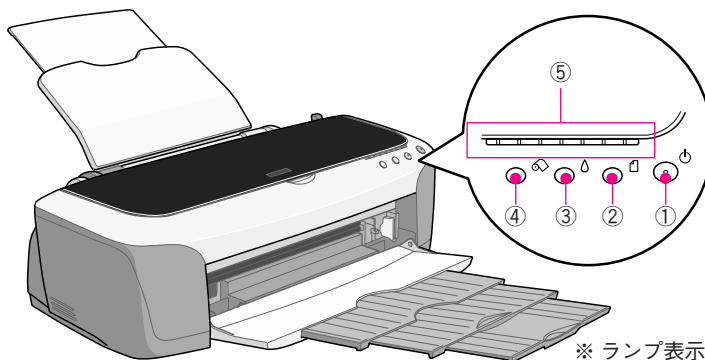
IEEE 1394ケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

USB インターフェイスコネクタ

USBケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

パラレルインターフェイスコネクタ

パラレルケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

ボタン / ランプの名称と働き

※ ランプ表示についての詳細は以下をご覧ください。
本書 39 ページ「プリンタの状態の確認」

①電源ボタン / 電源ランプ

ボタン
プリンタの電源をオン / オフします。
ランプ
印刷可能状態のときに点灯し、データの受信処理中、プリンタの終了処理中、インクカートリッジの交換作業中、およびクリーニング中に点滅します。

②用紙ボタン / 用紙ランプ

ボタン
- 用紙を給紙、または排紙します。通常の印刷時は自動的に給紙 / 排紙されますので、このボタンを押す必要はありません。
- 電源投入時に電源ボタンと同時に押すと、プリンタの動作確認（ノズルチェックパターン印刷）を行います。

ランプ
印刷実行時に用紙がセットされていなかったり、紙詰まりなどの用紙に関するエラーが発生した場合に、ランプが点灯/点滅します。

③インクボタン

ボタン
- インクカートリッジを交換する際に、プリントヘッドを移動させます。
  インクがなくなった際には、コンピュータ画面上に表示されるユーティリティ画面の指示に従ってインクカートリッジを交換していただくことをお勧めします。
- 3 秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。

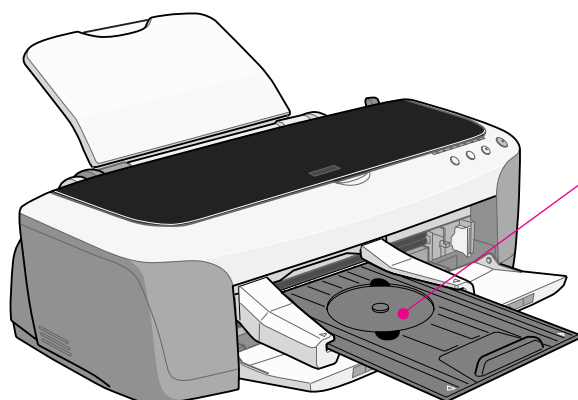
④ロール紙ボタン ※このボタンは光りません。

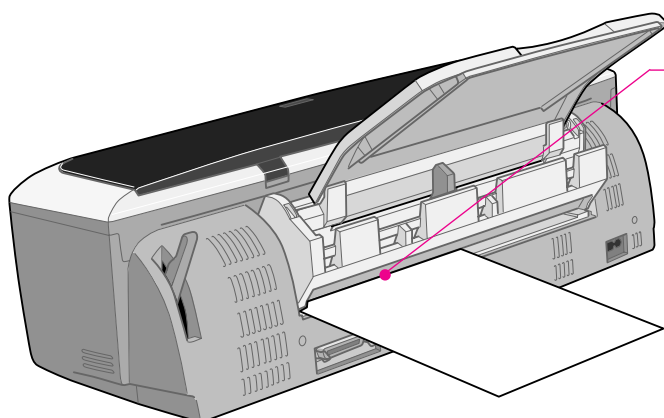
- ボタンを押したときのプリンタの動作は、オプションのロール紙オートカッターを装着している場合と装着していない場合とで異なります。

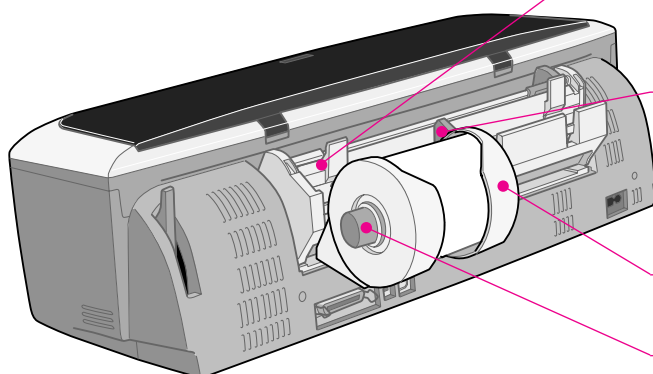
カッターなし	ロール紙の印刷後にボタンを押すと、カット線を印刷して、カットしやすい位置までロール紙を排紙します。
	カット線に沿ってロール紙をハサミなどでカットした後に押すと、印刷開始位置までロール紙を戻します。
カッターあり	**オートカットの方法を「標準 1 カット / こだわり 2 カット」に設定して印刷した場合** 印刷後にボタンを押すと、指定された位置でロール紙をカットして排紙します。 その後、自動的に印字開始位置までロール紙を戻します。 **オートカットの方法を「なし」に設定して印刷した場合** 印刷後にボタンを押すと、余白を入れてロール紙をカットして排紙します。 その後、自動的に印字開始位置までロール紙を戻します。

※以下の場合には、ロール紙ボタンは使用しません。
- ロール紙をセットするとき（ロール紙挿入口）
- ロール紙を取り除くとき（ロール紙巻き取りノブ）

⑤インクランプ

インクがなくなったときや残り少なくなったときなど、インクに関するエラーが発生した場合に、該当するランプが点灯 / 点滅します。

CD/DVD トレイ

CD/DVD印刷時に、CD/DVDをセットしプリンタ本体のCD/DVDトレイ給紙口に装着して使用します。

厚紙給紙口

マットボード紙などの厚紙を、ここから挿入します。

ロール紙挿入口

ロール紙をここから挿入し、約3秒ロール紙を押さえたままにすると、自動的に給紙されます。
定形紙の挿入口（オートシートフィーダ）と間違えないように挿入してください。

ロール紙エッジガイド

ロール紙が斜めに挿入されないように、ロール紙の側面に合わせます。

ロール紙ホルダ

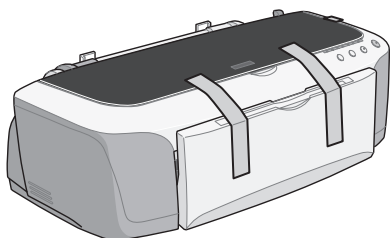
ロール紙をプリンタにセットするためのホルダです。

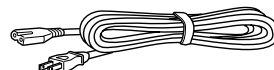
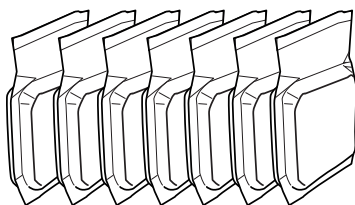
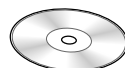
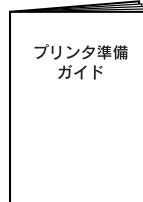
ロール紙巻き取りノブ

セットされているロール紙を取り除く際、アジャストレバーを<>位置にしてから、このノブを回してください。

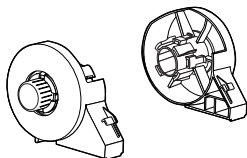
1. プリンタ本体の準備
準備時に必要なもの

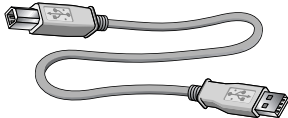
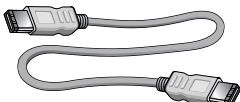
同梱物の中からプリンタの準備時に必要なものだけを用意します。
コンピュータに接続するためのケーブルやテスト印刷時に使う普通紙などは、別途ご用意ください。

ご用意ください（製品に同梱されているもの）

□プリンタ本体

□用紙サポート

□電源コード

□ インクカートリッジ（7 個）
フォトブラック（ICBK23）
シアン（ICC23）
ライトシアン（ICLC23）
マゼンタ（ICM23）
ライトマゼンタ（ICLM23）
イエロー（ICY23）
グレー（ICGY23）

□プリンタソフトウェア CD-ROM
（『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』も収録されています）

□取扱説明書『プリンタ準備ガイド（本書）』

ポイント

- ここではまず、プリンタの準備時に必要なものだけを用意します。基本的な印刷では、ロール紙ホルダや CD/DVD トレイなどは使用しません。
- 下図のロール紙ホルダと CD/DVD トレイは、ロール紙への印刷または CD/DVD への印刷を行う際に使用します。

ロール紙ホルダ

CD/DVD トレイ

別途ご用意いただくもの

□プリンタケーブル

コンピュータとプリンタを接続するケーブルは同梱されておりませんので、以下の記載をご確認のうえ、お使いの環境にあったものをご用意ください。
エプソン純正品のご使用をお勧めします。

次のケーブルの中からご用意ください

USB ケーブル

EPSON 純正品型番
USBCB2（USB2.0 対応※）

接続条件
- Windows 98/Me/2000/XPのいずれかがプレインストールされているコンピュータ、または Windows 98 以上がインストールされていてWindows Me/2000/XPにアップグレードしたコンピュータ。
- USB インターフェイスを標準搭載した Macintosh。

※ USB2.0 対応について
- USB2.0としてご使用いただくためには、USB2.0に対応したケーブルをお使いください。また、コンピュータ側もUSB2.0に対応している必要があります。USB2.0非対応のコンピュータをお使いの場合はUSB1.1として動作します。（USB2.0と比較してデータ転送速度が遅くなります。）
- 動作確認済みのUSB2.0用インターフェイスボードまたはPCカードについてはエプソン販売ホームページをご覧いただくか、カラリオインフォメーションセンターまでお問い合わせください。また、USB2.0用インターフェイスボードまたはPCカードによって増設したWindows環境では、マイクロソフト社製USB2.0ドライバが必要になります。マイクロソフト社製USB2.0ドライバの入手方法はマイクロソフト株式会社のホームページでご確認ください。
- USB2.0対応OSはWindows 2000/XP、Mac OS X v10.2.7以降です。Windows 98/Me、Mac OS 8/9、Mac OS X v10.2.6以前ではUSB1.1として動作します。

IEEE1394 ケーブル

EPSON 純正品型番
FWCB2（6 ピン－6 ピン）

接続条件
- Windows Me/2000/XPプレインストールモデルで、IEEE1394ポートを標準搭載しているコンピュータ。ただし、標準搭載されているIEEE1394ポートのホストコントローラが、Windowsでサポートされている OHCI規格に対応している必要があります。標準の IEEE1394 ポートでご使用になれない場合は、弊社動作確認済みの IEEE1394 増設カードが必要になります。動作確認済みのIEEE1394増設カードについてはエプソン販売ホームページをご覧いただくか、カラリオインフォメーションセンターまでお問い合わせください。ご使用になるコンピュータのIEEE1394ポートのホストコントローラがOHCI企画に対応しているかどうかについては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- IEEE1394(Fire Wire)インターフェイスを標準搭載したMacintosh。（Mac OS 8.6でお使いになる場合は、Fire Wire2.1以上が必要です 。）
- 4ピン－6ピンの ケーブルについては、エプソン販売ホームページ、またはカラリオインフォメーションセンターで動作確認済みケーブルをご案内しています。

パラレルケーブル（Windows のみ）

EPSON 純正品型番
PRCB4N（D-sub 25 ピン）
PRCB5N（ハーフピッチ 36 ピン）

接続条件
Windows 95/98/Me/2000/XPがインストールされているコンピュータ。

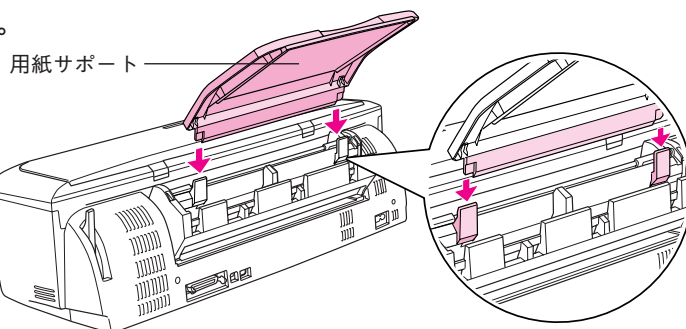
□ A4 サイズの普通紙

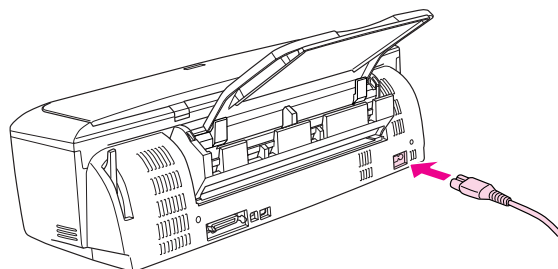
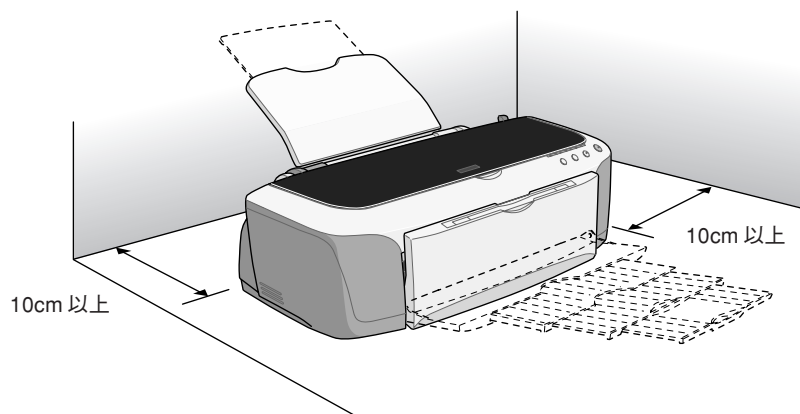
プリンタの準備の最後にテスト印刷を行いますので、テスト印刷用の用紙を 1 枚ご用意ください。

1. プリンタ本体の準備

プリンタの組み立てと設置

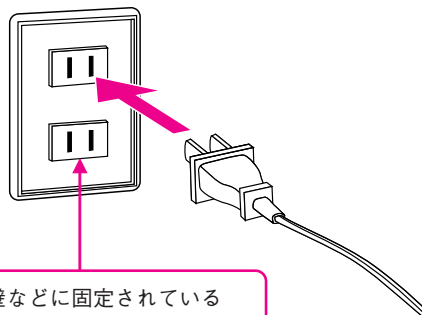
プリンタに付いている保護テープや保護材をすべて取り外したことを確認します。
取り外し方は、『はじめにお読みください』をご覧ください。

用紙サポートを取り付けます。
図の溝の部分に差し込みます。

3 電源コードをプリンタ背面のACインレットに差し込みます。

注意
ここでは、まだ電源プラグをコンセントに接続しないでください。この後の手順で接続します。

水平で安定した場所にプリンタを設置します。
作業しやすいように十分なスペースを確保して設置してください。プリンタ前面には排紙トレイを引き出せるだけのスペースが必要です。
また、壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。

ポイント
プリンタ背面のスペースについて
マットボード紙/厚紙をプリンタ背面から給紙する場合は、給紙するためのスペースがさらに必要になります。

電源プラグをコンセントに接続します。

⚠警告
AC100Vの電源以外は使用しないでください。

電源プラグを、コンピュータ背面のサービスコンセントや、スイッチ付きテーブルタップなどに接続しないでください。プリントヘッドの動作中に電源が切れると、プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

以上でプリンタの組み立てと設置は終了です。

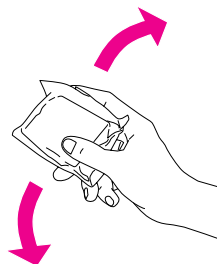
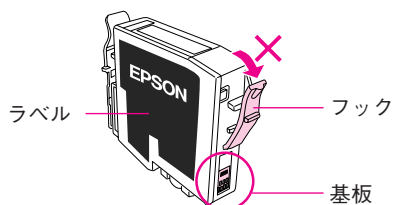
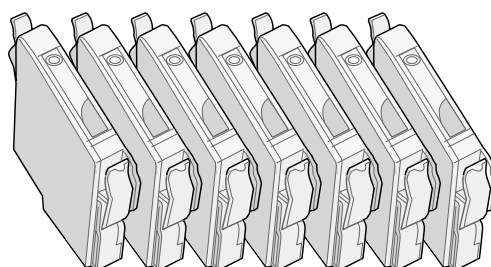
次はインクカートリッジを取り付けます。次ページへ

1. プリンタ本体の準備
インクカートリッジの取り付け

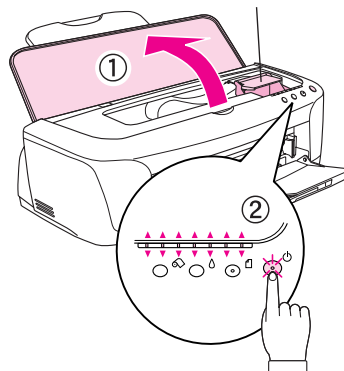
ここでの説明は、初めてインクカートリッジを取り付ける場合です。
日常のご使用の中でインクカートリッジを交換する場合の手順については、以下のページをご覧ください。
本書 42 ページ「インクカートリッジの交換」

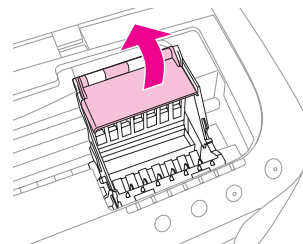
インクカートリッジを4～5回振ってから、袋から取り出します。

注意

- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジは必ず4～5回振ってから開封してください。なお、一旦袋から取り出したインクカートリッジは振らないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- フックを折らないように袋から取り出してください。
- インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。インクが漏れたり、正常にセットできなくなるおそれがあります。
- 緑色の基板には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。

次の7色のインクカートリッジを取り出してください。

①プリンタカバーを開け、②プリンタの電源をオンにします。

⚠注意
プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置で止まるまでは、プリンタ内部に手を入れないでください。

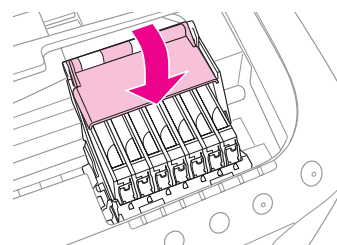
電源をオンにすると初期動作をして、プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動します。

カートリッジカバーを開けます。

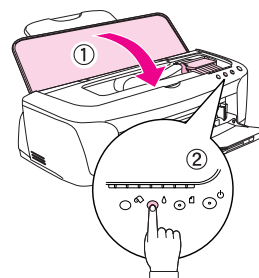
内部の保護材を取り除いてください。

① 7色すべてのインクカートリッジを、まっすぐに挿入し、
② ◎の部分を押してセットします。

このラベルの色を合わせてしっかり奥までセットしてください。

注 意

- インクカートリッジは、まっすぐに挿入してください。
- インクカートリッジは、ラベルの色を合わせないと正しくセットできません。インクカートリッジがうまく入らない場合は、ラベルの色をご確認ください。
- 7色すべてのインクカートリッジをセットしてください。ひとつでもセットされていないと印刷できません。

カートリッジカバーを戻します。

① プリンタカバーを閉じ、
② インク ボタンを押します。

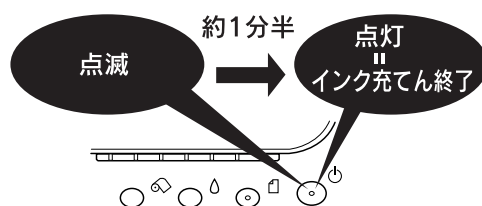
プリントヘッドが右側へ移動してインクの充てんが始まります。

注 意

- **インク ボタンを押してもプリントヘッドが動かない場合**
  インクカートリッジをセットし直してみてください。
- **プリントヘッドが右側へ移動して、再びインクランプが点灯した場合**
  インク ボタンを押すと、プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ戻りますので、もう一度インクカートリッジをセットし直してみてください。

インク充てんの終了を確認します。

インクの充てんは、約1分半かかります。
電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんは終了です。

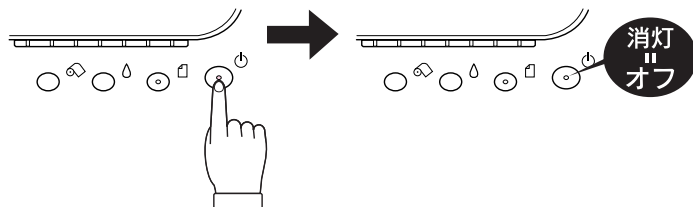
注 意

インク充てん中（電源ランプの点滅中）は絶対に電源をオフにしないでください。
印刷できなくなるおそれがあります。

以上でインクカートリッジの取り付けは終了です。

次はプリンタとコンピュータを接続します。次ページへ

コンピュータとの接続

プリンタの電源をオフにします。

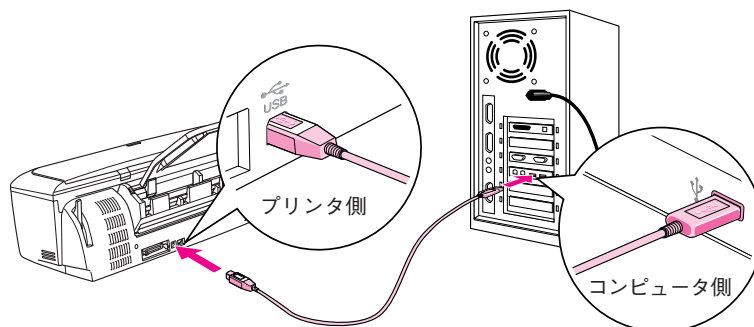
プリンタの電源ボタンを押すと、電源ランプが点滅した後、電源がオフになります。

使用するケーブルの種類を確認します。

コンピュータとプリンタを接続するケーブルは別売です。ご利用の環境に応じて適切なケーブルをご用意ください。エプソン純正品のご使用をお勧めします。

お手持ちのケーブルはどれですか？		
USB ケーブル Windows 98/Me/2000/XP、Macintosh	IEEE1394 ケーブル （6 ピン－6 ピンまたは 4 ピン－6 ピン） Windows Me/2000/XP、Macintosh	パラレルケーブル Windows 95/98/Me/2000/XP

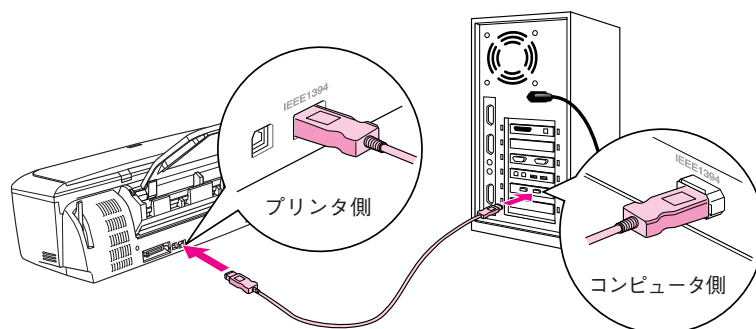
お手持ちのケーブルでプリンタとコンピュータを接続します。

USB ケーブルの場合

USB ケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。
コンピュータ側は、USBケーブルが奥までしっかりと差さらないことがありますが、突き当たるまで差し込んであれば問題ありません。

ポイント

コンピュータ側の差し込み口について

- 差し込み口の位置はコンピュータによって異なります。
- USB ケーブルのコネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。
- コンピュータ本体に USB コネクタの差し込み口が複数ある場合には、どこに差してもかまいませんが、ディスプレイやキーボードに付いている差し込み口には、接続しないでください。正常に認識されない場合があります。
- USBハブを複数個使用する場合は、コンピュータに直接接続されているハブにプリンタを接続してください。

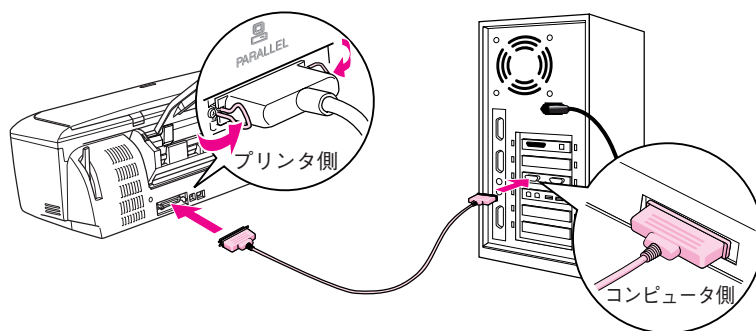
IEEE1394 ケーブルの接続

ポイント

ご利用のコンピュータによって接続するコネクタの位置が異なります。コンピュータの取扱説明書を参照してください。

注 意

- IEEE1394バス上で通信（印刷など）が行われているときに、新たな機器の接続や、接続されている機器（本製品も含む）の電源オン/オフ、ケーブルの抜き差しを行わないでください。接続されている機器（本製品を含む）が正常に動作しなくなるおそれがあります。
- IEEE1394 接続環境では、本製品を複数のコンピュータから共有することはできません。

パラレルケーブルの接続

コンピュータの電源をオフにしてから接続します。
プリンタ側は左右の固定金具で固定します。コンピュータ側のコネクタにネジが付いている場合には、ネジで固定します。

次はソフトウェアをインストールします。

Windows ...... 18 ページへ
Macintosh .... 21 ページへ

2. ソフトウェアのインストール

Windows でのインストール

インストールの前に

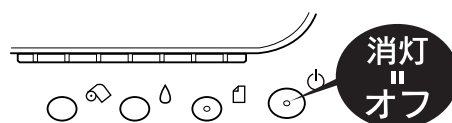
本製品を使用するために必要な以下のソフトウェアと電子マニュアルをインストールします。(コンピュータに組み込みます。)

プリンタソフトウェア	• **プリンタドライバ（印刷に必要不可欠のソフトウェア）** コンピュータからプリンタに印刷データを渡します。また、印刷に関するさまざまな設定ができます。
電子マニュアル	• **プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）** プリンタの使い方について説明しています。
アプリケーションソフトウェア	• **カラリオかんたんプリントモジュール** アプリケーションソフトから、本プリンタの印刷機能を簡単に設定できるようにします。 • EPSON PhotoQuicker（フォトクイッカー） 写真データを、簡単な操作で印刷 / 加工できます。 • EPSON PRINT Image Framer Tool（プリントイメージフレーマーツール） 写真プリントを楽しくするフレーム（PIF）をEPSON PhotoQuickerに組み込みます。 • PIF DESIGNER（ピフデザイナー） オリジナルの写真フレーム（PIF）が作れます。 • EPSON Multi-PrintQuicker（マルチプリントクイッカー） CD/DVD印刷や名刺、長尺印刷など多彩なプリントが楽しめます。 • 「MyEPSON」アシスタント EPSONの無料会員制サービス「MyEPSON」の紹介や詳細な情報をご覧いただけます。

注 意

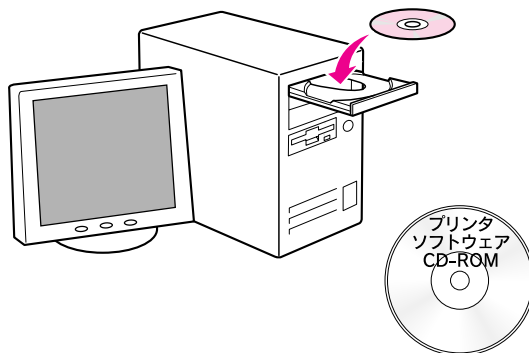
- 上記ソフトウェアは必ず本書の手順説明に従ってインストールしてください。
- Windows 2000 にインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンする必要があります。
- Windows XP にインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

インストール

プリンタの電源がオフになっていることを確認します。

Windows を起動して、『プリンタソフトウェアCD-ROM』をコンピュータにセットします。

ポイント

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

3

右の画面が表示されたら、内容を確認し 続ける ボタンをクリックします。

右の画面が表示されないときは …

- Windows XP の場合
  ［スタート］－［マイコンピュータ］の順でクリックし、下記①・②の手順で起動します。
- Windows 95/98/Me/2000 の場合
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、下記①・②の手順で起動します。

Epson (R:)

EPSETUP

①［マイコンピュータ］の中にあるCD-ROMのアイコンをダブルクリックして開き

②［EPSETUP］アイコンをダブルクリックします。

画面の内容を確認して、同意する ボタンをクリックします。

同意しない ボタンをクリックすると、インストールを終了します。

インストール ボタンをクリックします。

インストールが始まります。

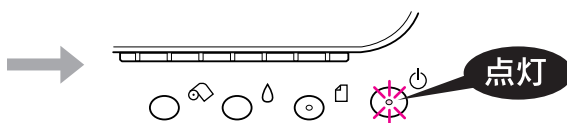
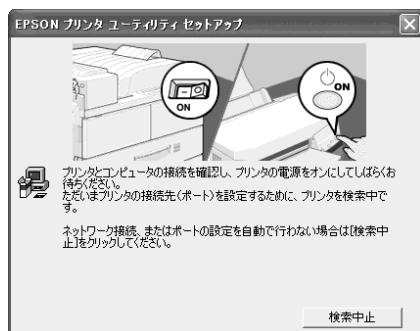
ポイント

インストールするソフトウェアを個別に指定したい場合

右の画面で、選択画面 ボタンをクリックして、インストールしたいソフトウェアにチェックをいれてください。

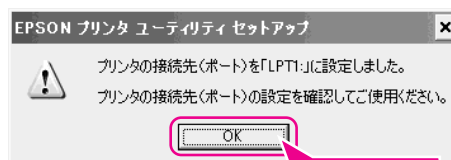
下の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。

プリンタの接続先の設定が行われます。
引き続き、ソフトウェアが自動的にインストールされます。7 の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

Windows 95 の場合
下の画面は表示されず、引き続きソフトウェアがインストールされます。7 の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

ポイント

右の画面が表示された場合（Windows 98/Me）
OK ボタンをクリックして、以下へお進みください。

- USB ケーブルでの接続の場合
  インストール終了後、印刷先のポートを［EPUSBx:（EPSON PM-4000PX）］に設定し直してください。
  設定を変更しないと印刷できません。
  『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「印刷先（ポート）の確認」
- IEEE1394 接続の場合
  インストール終了後、印刷先ポートを［EP1394D3_XXX］に設定し直してください。設定を変更しないと印刷できません。
  『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「印刷先（ポート）の確認」
- パラレルケーブルでの接続の場合
  印刷先のポートを設定し直す必要はありません。

EPSON プリンタ ユーティリティ セットアップ
プリンタの接続先（ポート）を「LPT1:」に設定しました。
プリンタの接続先（ポート）の設定を確認してご使用ください。
OK
クリック

右の画面が表示されたら、終了 ボタンをクリックして画面を閉じ、『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータから取り出します。

再起動 ボタンが表示された場合は、起動中のアプリケーションソフトをすべて終了させてから 再起動 ボタンをクリックしてください。

ユーザー登録について

インストール終了後、デスクトップ上に右のショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

以上で、Windows でのインストールは終了です。
これで印刷するための準備ができました。

次はテスト印刷を行います。27 ページへ

Macintosh でのインストール

インストールの前に

本製品を使用するために必要な以下のソフトウェアと電子マニュアルをインストールします。(コンピュータに組み込みます。)

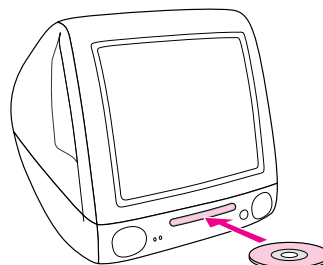
プリンタソフトウェア	• **プリンタドライバ(印刷に必要不可欠のソフトウェア)** コンピュータからプリンタに印刷データを渡します。また、印刷に関するさまざまな設定ができます。
電子マニュアル	• **プリンタ操作ガイド(電子マニュアル)** プリンタの使い方について説明しています。
アプリケーションソフトウェア	• **カラリオかんたんプリントモジュール** アプリケーションソフトから、本プリンタの印刷機能を簡単に設定できるようにします。 • EPSON PhotoQuicker(フォトクイッカー) 写真データを、簡単な操作で印刷 / 加工できます。 • EPSON PRINT Image Framer Tool(プリントイメージフレーマーツール) 写真プリントを楽しくするフレーム(PIF)をEPSON PhotoQuickerに組み込みます。 • PIF DESIGNER(ピフデザイナー) オリジナルの写真フレーム(PIF)が作れます。 • EPSON Multi-PrintQuicker(マルチプリントクイッカー) CD/DVD 印刷や名刺、長尺印刷など多彩なプリントが楽しめます。 • 「MyEPSON」アシスタント EPSONの無料会員制サービス「MyEPSON」の紹介や詳細な情報をご覧いただけます。

Mac OS 8/9 でのインストール

①インストール

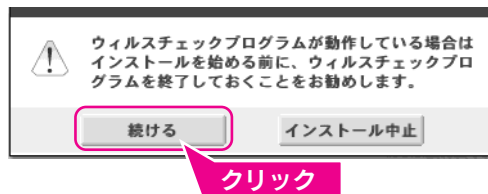
Macintosh を起動して、『プリンタソフトウェア CD-ROM 』をセットします。

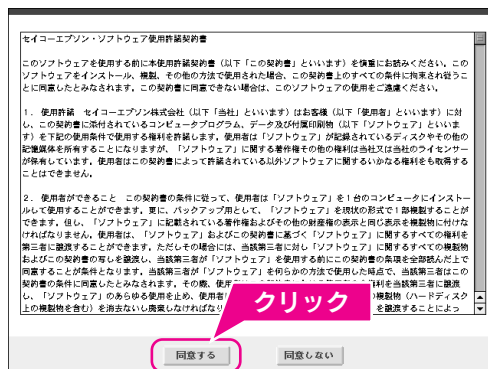
ポイント

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

[EPSON]フォルダ内の《インストーラ》の[Mac OS 8/9 用]アイコンをダブルクリックします。

次ページへ進みます。

ソフトウェアのインストール

右の画面が表示されたら、内容を確認し、続けるボタンをクリックします。

画面の内容を確認し、同意するボタンをクリックします。

同意しないボタンをクリックすると、インストールを終了します。

インストールボタンをクリックします。

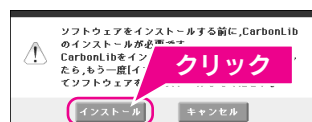
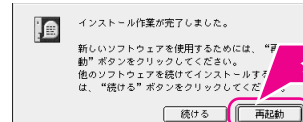
インストールが始まります。

インストールするソフトウェアを個別に指定したい場合

右の画面で、選択画面ボタンをクリックして、インストールしたいソフトウェアに チェックをいれてください。

注 意

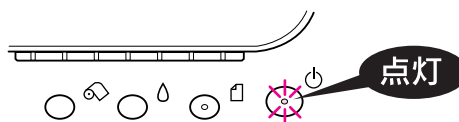
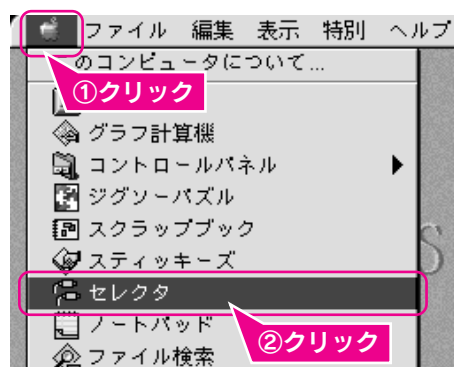
「CarbonLib」に関するメッセージが表示された場合は

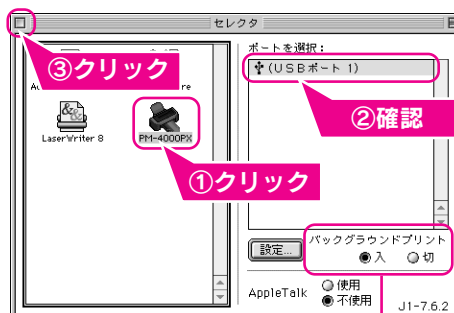
インストールボタンをクリックし、画面の指示に従い「CarbonLib」というソフトウェアのインストールを行います。
インストールの完了画面が表示されたら再起動ボタンをクリックし、必ずコンピュータを再起動させてください。コンピュータが再起動したら、再度手順*2*から、プリンタソフトウェアのインストールをやり直してください。

右の画面が表示されたら、再起動ボタンをクリックします。

Macintosh が再起動します。
他のアプリケーションソフトが起動している場合には、終了ボタンをクリックしてこの画面を閉じ、アプリケーションソフトをすべて終了させてから再起動してください。

②プリンタドライバの選択

セレクタ画面で PM-4000PX を使用して印刷するための設定を行います。

プリンタの電源をオンにします。

Macintosh が再起動したら、
① アップルメニューをクリックして、
② ［セレクタ］をクリックします。

① プリンタドライバ［PM- 4000PX］をクリックし、
② ［USB ポート］または［IEEE1394 ポート］が選択されていることを確認して、
③ をクリックして画面を閉じます。

ポートが表示されない場合は、プリンタの電源がオンになっているか、またケーブルがしっかりと接続されているかを確認してください。

［入］にすると、印刷中も別の作業ができます。

『プリンタソフトウェアCD-ROM』を取り出します。

デスクトップの画面上で、CD-ROMのアイコンをゴミ箱に捨てます。（ドラッグ＆ドロップします。）

ユーザー登録について

インストール終了後、デスクトップ上に右のショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

以上で、Mac OS 8/9 でのインストールは終了です。

次はテスト印刷を行います。30 ページへ

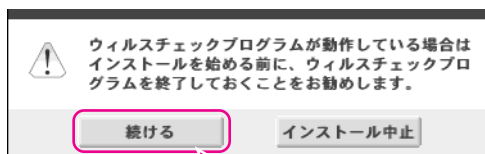
Mac OS X でのインストール

①インストール

Macintosh を起動して、『プリンタソフトウェア CD-ROM 』をセットします。

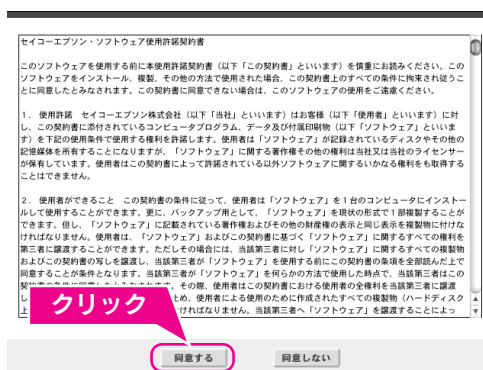
他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

2

［EPSON］フォルダ内の《インストーラ》の［Mac OS X 用］アイコンをダブルクリックします。

3

右の画面が表示されたら、内容を確認し、［続ける］ボタンをクリックします。

画面の内容を確認し、［同意する］ボタンをクリックします。

［同意しない］ボタンをクリックすると、インストールを終了します。

［インストール］ボタンをクリックします。

インストールが始まります。

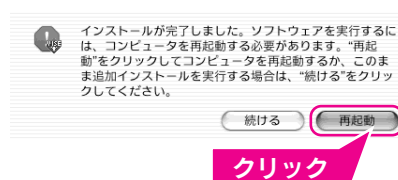
インストールするソフトウェアを個別に指定したい場合

右の画面で、［選択画面］ボタンをクリックして、インストールしたいソフトウェアにチェックをいれてください。

インストールされるソフトウェア１つ１つに対し、パスワードを求める画面や使用許諾の画面などが表示されますので、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

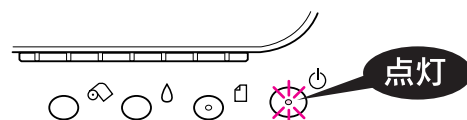
パスワードを求める画面では①お客様が設定されている「名前」と「パスワード」を入力し② OK ボタンをクリックしてください。
右の画面が表示されたら、終了 ボタンをクリックします。

右の画面が表示されたら、再起動 ボタンをクリックします。

Macintosh が再起動します。

②プリンタの追加

プリンタリストに PM-4000PX 用のプリンタドライバを追加します。

1

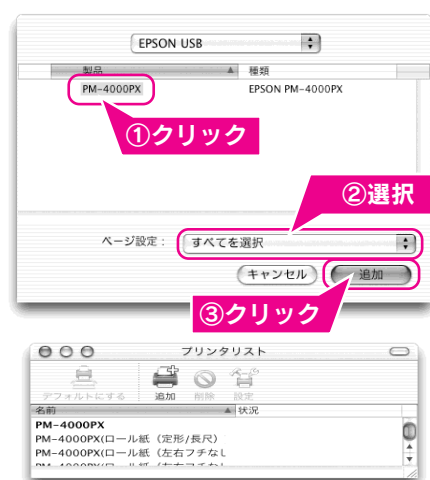
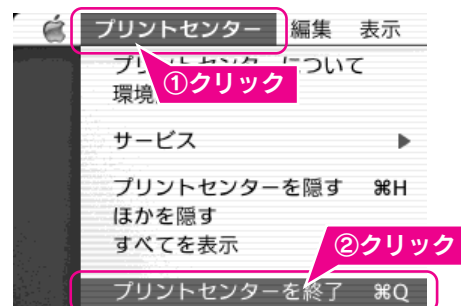
プリンタの電源をオンにします。

プリンタリストを開きます。

ハードディスク内の①［アプリケーション］－②［ユーティリティ］－③［プリントセンター］または［プリンタ設定ユーティリティ］の順にダブルクリックします。

右のどちらかの画面が表示されますので、どちらの場合も 追加 ボタンをクリックします。

画面の上にあるリストをクリックし、［EPSON USB］を選択します。

① プリンタ名［PM-4000PX］をクリックし、
② ページ設定で［すべてを選択］を選び、
③ 追加 ボタンをクリックします。

プリンタリストにプリンタが追加されます。

［プリントセンター］または［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

『プリンタソフトウェアCD-ROM』を取り出します。

デスクトップの画面上で、CD-ROM のアイコンをゴミ箱に捨てます。（ドラッグ＆ドロップします。）

ユーザー登録について

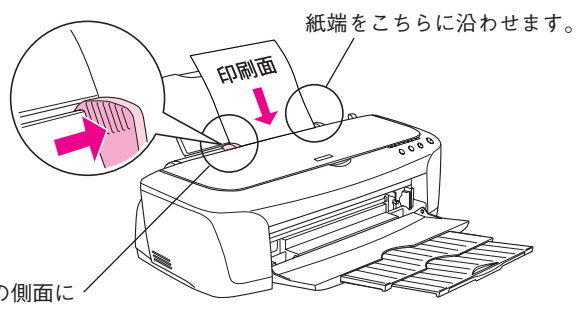
インストール終了後、デスクトップ上に右のショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

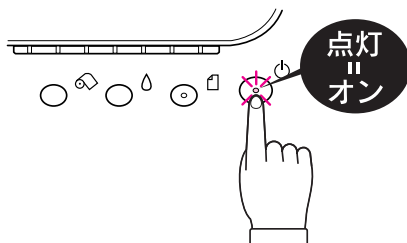
以上で、Mac OS X でのインストールは終了です。

次はテスト印刷を行います。30 ページへ

Windows でのテスト印刷

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の画面を印刷し、プリンタの準備が正しくできているか確認してみましょう。

プリンタに用紙（A4 サイズの普通紙）をセットします。

プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

3

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』を開きます。

Windows XP の場合	Windows 95/98/Me/2000 の場合
①［スタート］－②［すべてのプログラム］－③［EPSON］－④［EPSON PM-4000PX 操作ガイド］の順にクリックします。	①［スタート］－②［プログラム］－③［EPSON］－④［EPSON PM-4000PX 操作ガイド］の順にクリックします。

次ページへ進みます。

Windows でのテスト印刷（つづき）

印刷の設定画面を開きます。

① [ファイル] ー② [印刷] の順にクリックします。

印刷を実行します。

印刷 ボタンまたは OK ボタンをクリックします。

Windows 2000/XP の場合	Windows 95/98/Me の場合
（上記は Windows XP の画面です）	（上記は Windows 98 の画面です）

印刷結果を確認します。

右の図のように印刷できましたか？

プリンタの準備ができました！

この後は『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧いただき、いろいろな印刷にチャレンジしてください。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の「トラブル対処方法」をご覧ください。

ポイント

これだけは知っておきたい！印刷の基本

インクジェット専用紙やハガキに印刷する場合、また四辺フチなし印刷などの便利な機能を使って印刷する場合には、プリンタドライバの設定画面で印刷の設定をします。
プリンタドライバの詳しい説明は『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。

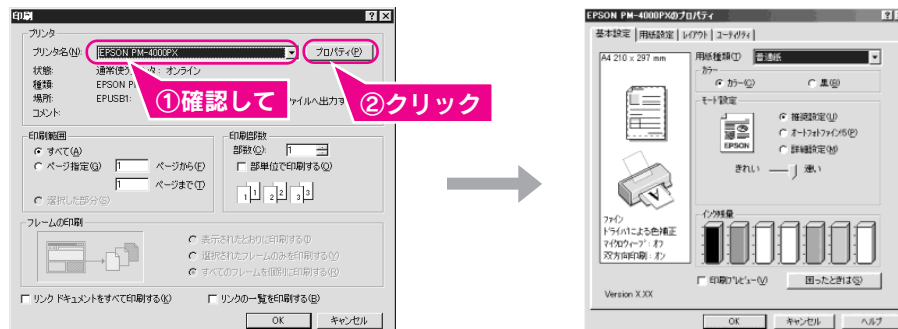
プリンタドライバの設定画面の開き方

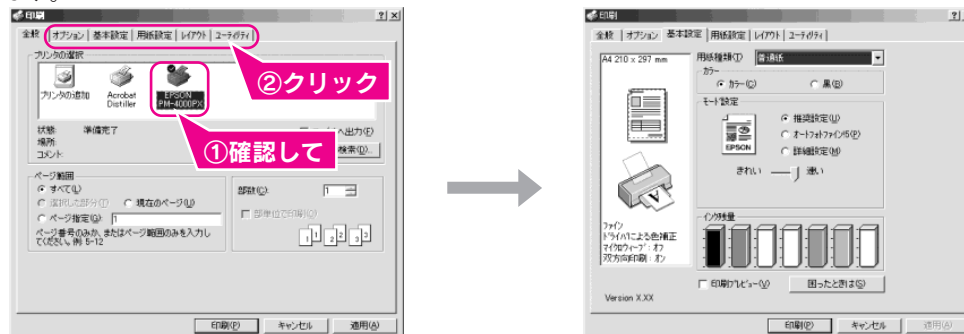
※表示される画面はお使いのアプリケーションソフトによって異なる場合があります。

Windows XP の場合

手順5の画面で①［PM-4000PX］が選択されていることを確認し、②詳細設定ボタンをクリックします。

Windows 95/98/Me の場合

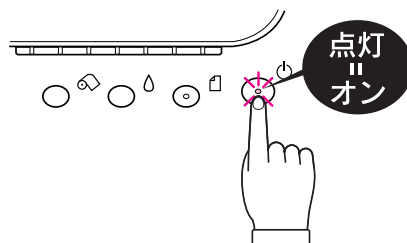
手順5の画面で①［PM-4000PX］が選択されていることを確認し、②プロパティボタンをクリックします。

Windows 2000 の場合

手順5で表示される画面で①［PM-4000PX］が選択されていることを確認し、② 画面上部のタブをクリックして各設定画面を開きます。

3. テスト印刷

Macintoshでのテスト印刷

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の画面を印刷し、プリンタの準備が正しくできているか確認してみましょう。

プリンタに用紙（A4サイズの普通紙）をセットします。

プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』を開きます。

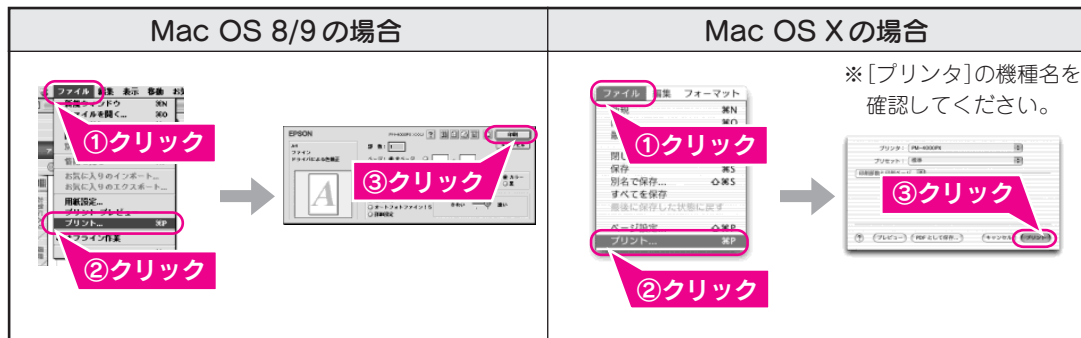
デスクトップ上の［EPSON PM-4000PX 操作ガイド］アイコンをダブルクリックします。
デスクトップ上に［プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）］のアイコンが表示されていない場合は、本書34ページをご覧ください。

Mac OS 8/9の場合	Mac OS Xの場合
EPSON PM-4000PX 操作ガイド	EPSON PM-4000PX 操作ガイド

印刷するファイルの用紙設定を確認します。

Mac OS 8/9の場合	Mac OS Xの場合
①［ファイル］－②［用紙設定］の順にクリックし、用紙の設定画面を表示します。A4縦方向になっていることを確認し、③ OK ボタンをクリックします。	①［ファイル］－②［ページ設定］の順にクリックし、用紙の設定画面を表示します。A4縦方向になっていることを確認し、③ OK ボタンをクリックします。

印刷を実行します。

①［ファイル］ー②［プリント］の順にクリックし、印刷の設定画面を表示します。
③ 印刷 ボタンをクリックします。

ポイント

これだけは知っておきたい！印刷の基本

インクジェット専用紙やハガキに印刷する場合、また四辺フチなし印刷などの便利な機能を使って印刷する場合には、手順4で表示したプリンタドライバの設定画面で設定をします。
プリンタドライバの詳しい説明は『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。
※プリンタドライバの設定画面はお使いのアプリケーションソフトによって異なる場合があります。

印刷結果を確認します。

右の図のように印刷できましたか？

印刷できた

プリンタの準備ができました！

この後は『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧いただき、いろいろな印刷にチャレンジしてください。

印刷できない

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の「トラブル対処方法」をご覧ください。

4. プリンタの使い方を知りたい
『プリンタ操作ガイド(電子マニュアル)』について

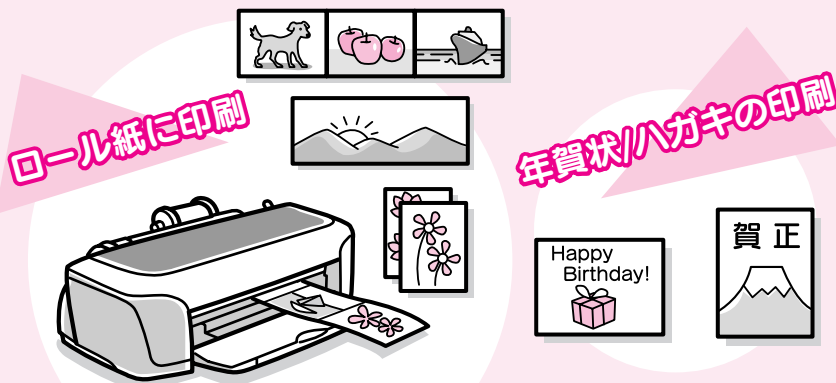
本製品の使い方は、プリンタソフトウェアと同時にインストールされた『プリンタ操作ガイド(電子マニュアル)』で説明しています。『プリンタ操作ガイド(電子マニュアル)』の主な記載内容は次の通りです。

ポイント

『プリンタ操作ガイド(電子マニュアル)』は、コンピュータ画面上でご覧いただく電子マニュアルです。
『プリンタ操作ガイド(電子マニュアル)』の見方については、本書34ページをご覧ください。

印刷方法

用紙のセット方法、印刷手順について説明しています。

ロール紙に印刷

使用ソフトウェア: EPSON PhotoQuicker
(写真印刷)
EPSON Multi-PrintQuicker
(長尺印刷)

年賀状/ハガキの印刷

Happy Birthday!

賀 正

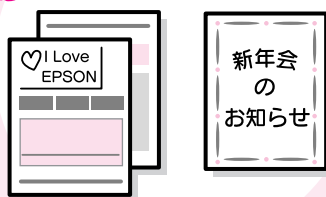
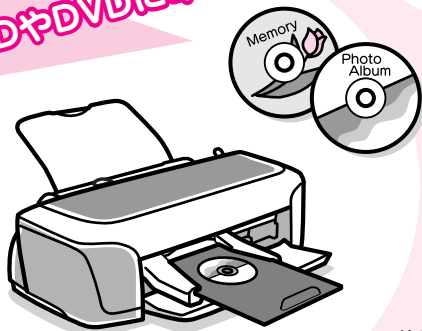
文書やホームページの印刷

I Love EPSON

新年会 の お知らせ

CDやDVDに印刷

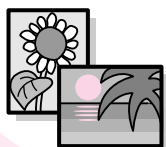
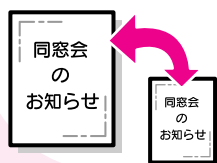
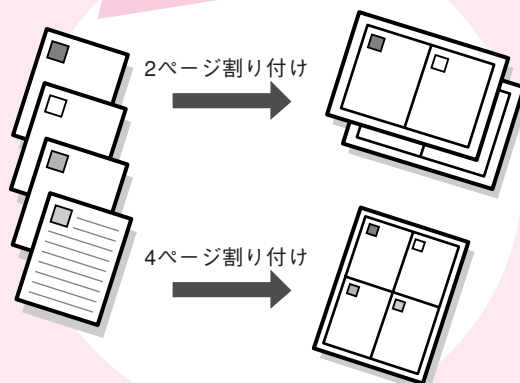
Memory

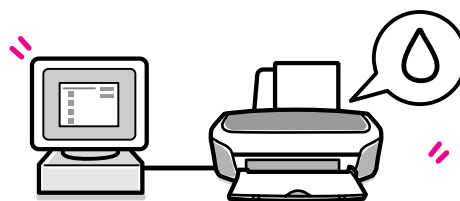
Photo Album

使用ソフトウェア: EPSON Multi-PrintQuicker

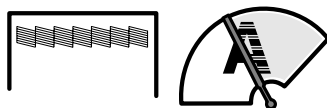
写真の印刷

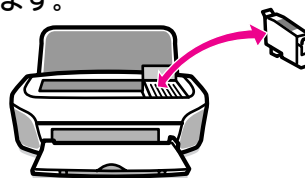
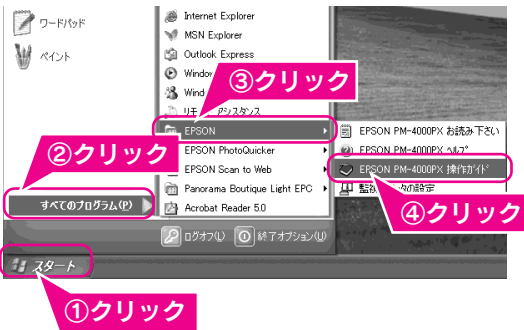
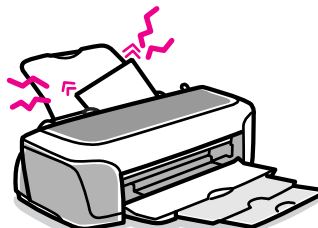
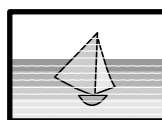
L判/2L判…など

使用ソフトウェア: EPSON PhotoQuicker
(写真印刷)

本機に搭載されている便利な印刷機能の設定方法を説明しています。

プリンタの基本操作

電源のオン／オフ、プリンタの状態を画面で確認する方法、
印刷の中止方法など基本的な操作について説明しています。

メンテナンス

きれいな印刷結果を保つための、
プリンタのお手入れについて
説明しています。

インクカートリッジの交換

インクカートリッジの交換手順、
インクカートリッジの型番について
説明しています。

トラブル対処方法

用紙が詰まった、きれいに印刷できない…など、
トラブルが発生した場合の対処方法に
ついて説明しています。

4. プリンタの使い方を知りたい
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の見方

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の見方について説明します。

Windows での起動方法

Windows XP の場合	Windows 95/98/Me/2000 の場合
①［スタート］－②［すべてのプログラム］－③［EPSON］－④［EPSON PM-4000PX 操作ガイド］の順にクリックします。	①［スタート］－②［プログラム］－③［EPSON］－④［EPSON PM-4000PX 操作ガイド］の順にクリックします。

Macintosh での起動方法

デスクトップ上の［EPSON PM-4000PX 操作ガイド］のアイコンをダブルクリックします。

ダブルクリック

EPSON PM-4000PX 操作ガイド

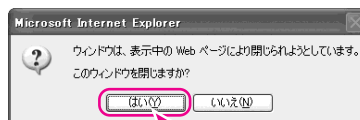
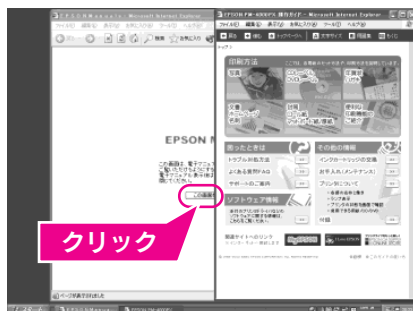
ポイント

デスクトップ上に［EPSON PM-4000PX 操作ガイド］のアイコンがない場合

①ハードディスク内の［EPSON PM-4000PX マニュアル］フォルダをダブルクリックして開き、②［EPSON PM-4000PX 操作ガイド］アイコンをダブルクリックして起動します。

ポイント

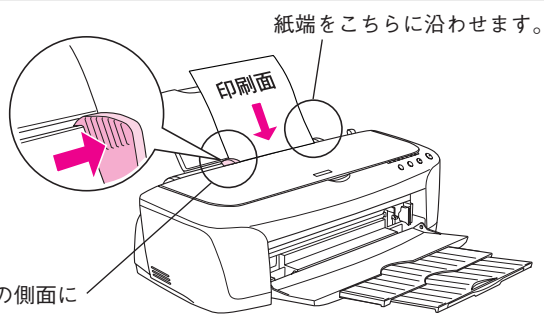
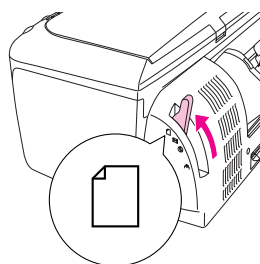
プリンタ操作ガイドのご利用について

- 『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』は、Internet Explorer（Version 5.0 以上）でご覧になることをお勧めします。
- 操作方法については、プリンタ操作ガイド画面右下の［このガイドの使い方］をクリックしてご覧ください。
- EPSON Manual 画面は、この画面を閉じるボタンをクリックして、閉じてください。

この画面が表示された場合、はいボタンをクリックしてください。

用紙のセット

定形紙のセット

1 プリンタの電源をオンにして、排紙トレイを引き出します。

2 用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせます。

3 アジャストレバーを<□>位置に設定します。

ロール紙のセット

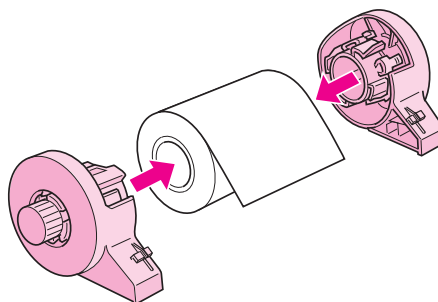
 注意

ロール紙の取り扱い上の注意については、ロール紙の取扱説明書をご確認ください。

1 ロール紙ホルダにロール紙をはめ込みます。

ロール紙の給紙方向に注意して、きっちりとはめ込んでください。

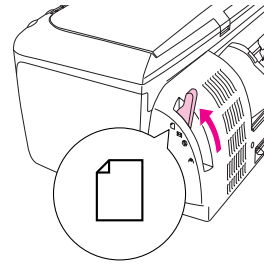
 ポイント

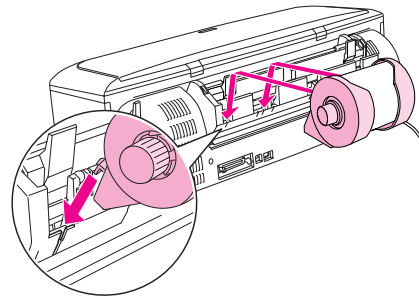
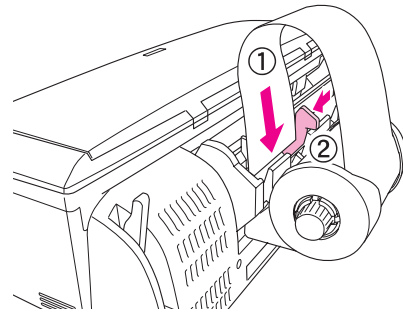
購入時のロール紙に付いている保護シートは、ロール紙ホルダにはめ込んでから取り外してください。

2 ロール紙先端がまっすぐになっていることを確認します。

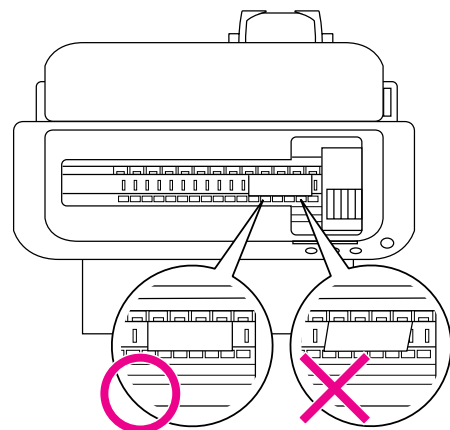
切断面が用紙の端面に対して直角になっていないと、正常に給紙されません。定規とカッターを使って直角になるようにカットしてからプリンタにセットしてください。

3 プリンタの電源をオンにして、用紙サポートを取り外し、排紙トレイを一段にします。

次ページへ進みます。

アジャストレバーを＜ ＞位置に設定します。

プリンタにロール紙ホルダを取り付けます。

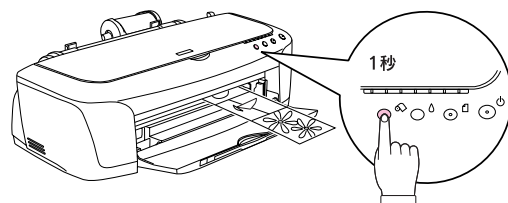
プリンタ背面から見て一番左側の溝に合わせて、落とし込むように差し込みます。

ロール紙を 40cm 程度引き出して、ロール紙挿入口の左側（プリンタ背面から見て）に沿わせて差し込み、エッジガイドをロール紙の側面に合わせます。そのままロール紙を奥に突き当たるまで挿入し、約3秒押さえたままにすると、ロール紙が自動的に給紙されます。

プリンタカバーを開けて、ロール紙が斜めに給紙されていないか確認します。

ロール紙が斜めに給紙された場合は、一旦ロール紙を取り除き、再度給紙してください。

印刷後のロール紙のカット

印刷が終了したら、ロール紙 ボタンを約 1 秒間押します。

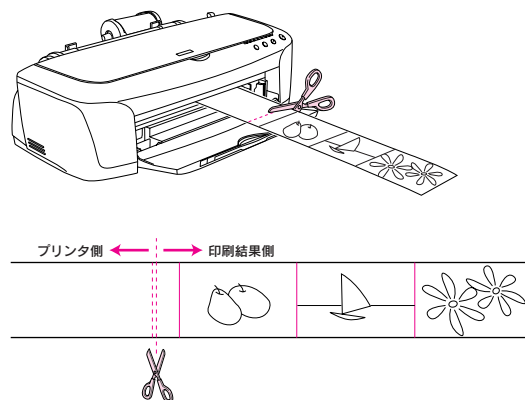
切り取り線が印刷され、ロール紙が約 20cm 排出されます。

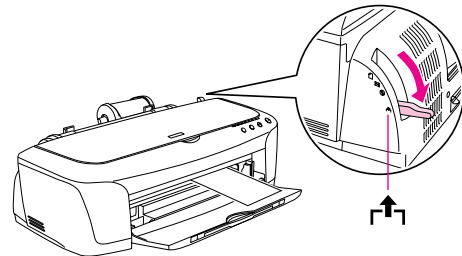
注 意

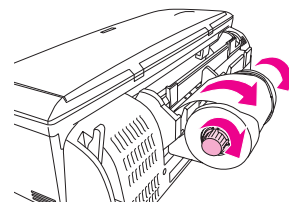
ここでは、ロール紙ボタンを3秒以上押さないでください。3秒以上押すと、ロール紙が逆戻りし、印刷結果に傷が付くおそれがあります。

切り取り線に沿って、印刷結果をカットします。

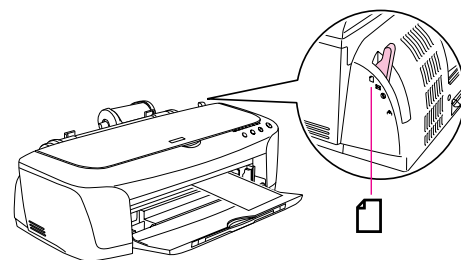
注 意

必ず切り取り線に沿ってカットしてください。切り取り線より後方（プリンタ側）でカットすると、給紙不良やインクの空打ちの原因になります。

次ページへ進みます。

ロール紙を取り除く

アジャストレバーを＜↑＞位置に切り替えます。

ロール紙ホルダのノブを回して、ロール紙を巻き取ります。

ロール紙ホルダの中に収まるように、最後まで巻き取ってください。

アジャストレバーを＜□＞位置に戻します。

必ず＜□＞位置に戻してください。＜↑＞位置のままでは印刷できません。

ポイント

ボタン操作でもロール紙を取り除くことができます

①［ロール紙］ボタンを３秒以上押したままにします。
ロール紙が取り除ける位置まで戻り、用紙ランプが点滅します。
②ロール紙ホルダのノブを回して、ロール紙を巻き取ります。
③もう一度［ロール紙］ボタンを押します。
［ロール紙］ボタンを押すと、用紙ランプの点滅が消えます。

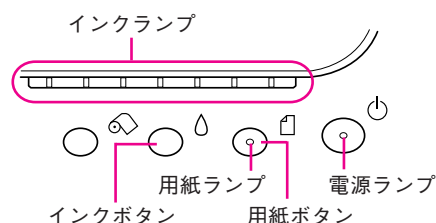
以上でロール紙の取り除きは終了です。

プリンタ状態の確認（ランプ表示）

プリンタが今印刷できる状態か、インクがなくなっていないか、プリンタに異常が発生していないかなど、以下の２つの方法でプリンタの状態を確認することができます。

プリンタ本体のランプ表示で確認

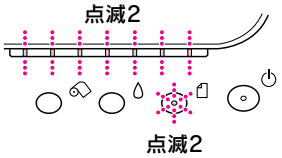
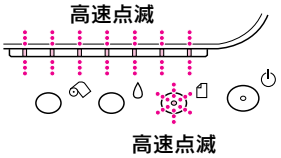
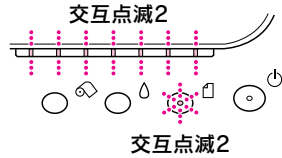
印刷が可能な状態				
プリンタは正常な状態の場合（印刷データ待ちの状態）は電源ランプのみが点灯しています。				
エラーが発生している状態				
消灯	点灯	点滅・点滅1	点滅2	高速点滅

点滅・点滅１（ピカッ - ピカッ - ピカッ）　点滅２（ピカッピカッ - ピカッピカッ -）　高速点滅（ピカピカピカ）

電源ランプ（緑色）

点灯	**内容**　：印刷データ待ちの状態です。 **対処方法**　：正常な状態です。	点滅	**内容**　：印刷中 / インクカートリッジの交換中 / インクの確認中のいずれかの状態です。 **対処方法**　：正常な状態です。

インクランプ（赤色）

点灯	点滅	高速点滅
以下の2つのエラー内容が考えられます。		以下の2つのエラー内容が考えられます。
内容１： 該当するランプのインクがなくなりました。※ **対処方法**： 新しいインクカートリッジに交換してください。 本書42ページ「インクカートリッジの交換方法」 **内容２**： 該当するランプのインクカートリッジがセットされていません。 **対処方法**： インクカートリッジをセットしてください。 本書42ページ「インクカートリッジの交換方法」	**内容**： 該当するランプのインクが残り少なくなりました。 **対処方法**： 新しいインクカートリッジを準備してください。 本書42ページ「インクカートリッジの交換方法」	**内容１**： 印刷中、左端または左端から２番目のインクカートリッジがなくなって交換した際に、違う色のインクカートリッジに交換されました。（違う色のインクカートリッジに交換すると、交換前と同じ色合いで印刷できません。） **対処方法**： 元の色のカートリッジに交換し直すと、自動的に印刷を再開します。 本書44ページ「インクカートリッジの入れ替え方法」 **内容２**： 左端と左端から２番目のインクカートリッジが、印刷できない組み合わせでセットされました。 **対処方法**： 印刷可能な組み合わせでインクカートリッジをセットしてください。 本書44ページ「インクカートリッジの入れ替え方法」

※インクカートリッジを交換した後に点灯した場合は、インクカートリッジが正しく認識されていません。もう一度インクカートリッジをセットし直してみてください。

用紙ランプ

点灯

以下の３つのエラー内容が考えられます。

内容１：
用紙がセットされていません。（印刷中のエラーです。）
対処方法：
- 定形紙の場合

  用紙をセットして、用紙ボタンを押してください。
- ロール紙の場合

  一旦ロール紙を取り除き、再度ロール紙を給紙口の奥に突き当たるまで挿入してください。
- CD/DVD トレイ / ボード紙の場合

  アジャストレバーを<↑>位置に切り替えて、一旦CD/DVD トレイ / ボード紙を取り除き、再度セットし直しください。

内容２：
セットした用紙の厚さが厚すぎます。またはアジャストレバーの設定が用紙の厚さに合っていません。
対処方法：
用紙の厚さを確認して、アジャストレバーを正しい位置に設定して、用紙ボタンを押してください。

内容３：
両面印刷をしたときに、用紙が重なって給紙されたか、給紙時に用紙がずれました。
対処方法：
用紙をよくさばき、端をそろえてからセットして、用紙ボタンを押してください。

点滅1	点滅2	高速点滅
		以下の2つのエラー内容が考えられます。
内容： 紙詰まりが発生しました。 **対処方法**： • 定形紙 電源をオフにして、アジャストレバーを<↑>位置に切り替えてから､用紙を取り除いてください。取り除いた後は、アジャストレバーを<□>位置に戻してください。 • ロール紙 印刷された部分を切り離し、ロール紙を取り除いてください。 ☞本書38ページ「セットされているロール紙の取り除き方法」	**内容**： オートカッター（オプション）で正常にカットできませんでした。 **対処方法**： ロール紙を取り除いてください。 ☞本書38ページ「ロール紙の取り除き」	**内容１**： アジャストレバーが<↑>位置になっています。 **対処方法**： アジャストレバーを適切な位置に切り替えてください。 **内容２**： 用紙に印刷しようとしているときに、アジャストレバーが<◎>位置になっています。または、CD/DVDに印刷しようとしているときに、アジャストレバーが<◎>になっていません。 **対処方法**： アジャストレバーを適切な位置に切り替えてください。

ランプの組み合わせによるエラー表示

点滅2 点滅2	高速点滅 高速点滅	交互点滅2 交互点滅2
内容： オートカッター（オプション）のカッターが正常な位置に戻りません。 **対処方法**： 一旦電源をオフにして、再度電源をオンにしてください。それでもエラーが解除されない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理相談窓口へご相談ください。	**内容**： キャリッジ（インクカートリッジをセットしている部分）が正常に動作していない、またはその他のエラーが発生しました。 **対処方法**： 一旦電源をオフにして、再度電源をオンにしてください。それでもエラーが解除されない場合は、電源をオフにして、プリンタ内部に異物（輸送用の保護具、用紙など）が入っていないか確認し、電源をオンにしてください。	**内容**： プリンタ内部の部品調整が必要です。 **対処方法**： 一旦電源をオフにして、再度電源をオンにしてください。それでもエラーが解除されない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理相談窓口へご相談ください。

ポイント

ランプの点灯 / 点滅の状態がわかりにくい場合は、『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。

『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「ランプ表示」

基本的な使い方
インクカートリッジの交換

インクがなくなった / 残り少なくなったときは

7つのインクカートリッジのうち、どれかひとつでもインクがなくなると、印刷できなくなります。モノクロ印刷を行う場合でも、他のカラーインクがなくなっているとプリンタが動作しません。
通常、インクが残り少なくなったりインクがなくなると、インクランプが点滅/点灯し、コンピュータの画面上にメッセージが表示されます。対処方法ボタンをクリックし、画面の指示に従って交換するか、以下の手順で交換してください。

対処方法ボタンをクリックすると、インクカートリッジの交換手順が表示されます。

EPSON 純正インクカートリッジ型番

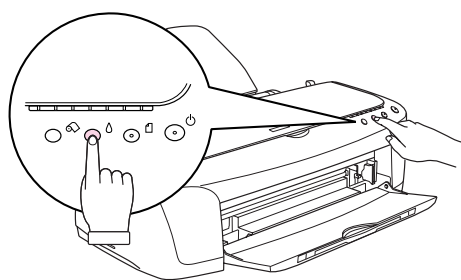
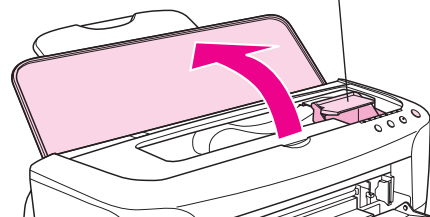
フォトブラック	：ICBK23	グレー	：ICGY23
シアン	：ICC23	ライトシアン	：ICLC23
マゼンタ	：ICM23	ライトマゼンタ	：ICLM23
イエロー	：ICY23	マットブラック	：ICMB23

注 意

フォトブラックとマットブラックのインクカートリッジを一緒に組み合わせて使用することはできません。使用できるインクカートリッジの組み合わせについては、以下を参照してください。
本書 44 ページ「インクカートリッジの入れ替え（インクチェンジシステム）」

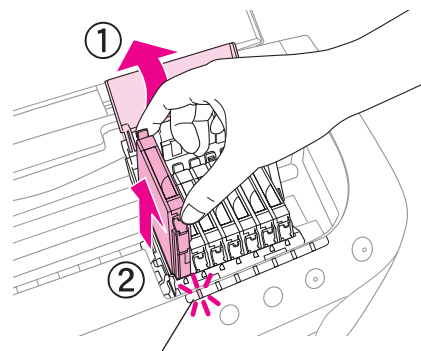
インクカートリッジの交換方法

1 インク ボタンを押し、プリンタカバーを開けます。

プリントヘッドが交換位置に移動して、電源ランプが点滅します。

2 ① カートリッジカバーを開け、② 交換の必要なインクカートリッジのフックをつまんで、真上に取り出します。

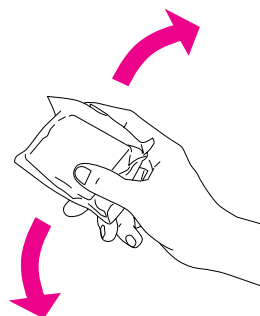
※下のイラストおよび以降の説明は、左端のインクカートリッジを交換する場合を例にしています。他のインクカートリッジも、同様の手順で交換します。

注 意

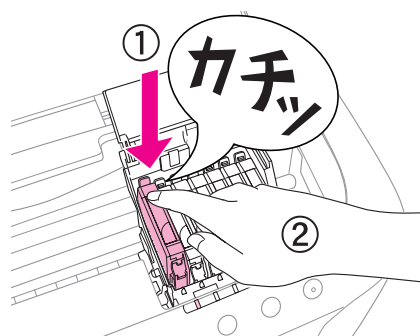
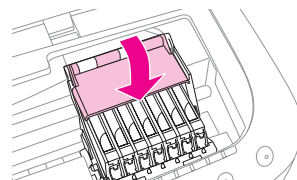
取り外したインクカートリッジを保管する場合
インク供給孔部にほこりが付かないように注意して、プリンタと同じ環境下で保管してください。なお、インク供給孔部には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部に付いたインクで周囲を汚さないようにご注意ください。
なお、インクカートリッジを保管するための「インクカートリッジ保管ボックス」（型番：PMICBOX1）をオプションで用意しています。詳しくは以下を参照してください。
本書 60 ページ「インクカートリッジ保管ボックス」

交換の必要なインクカートリッジは、手前のランプが点滅/点灯しています。

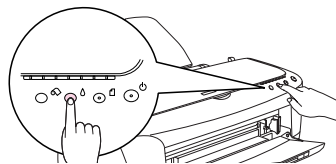
3 新しいインクカートリッジを4～5回振ってから、袋から取り出します。

注意

- インクカートリッジは袋から取り出す前に振ってください。振らないで使用すると、インクカートリッジセット直後とインク残量が少なくなったときで印刷結果の色が異なります。
- 一旦袋から取り出したカートリッジは、振らないでください。インクが漏れるおそれがあります。

4 ① インクカートリッジを挿入し、② ◎の部分を押してセットします。

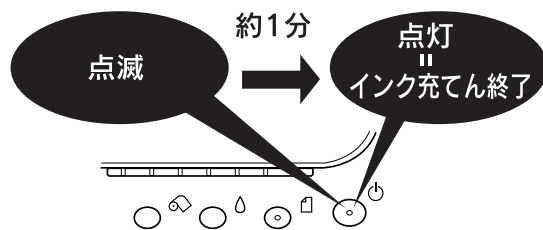
注意

- カートリッジの側面のラベルは絶対に破ったりはがしたりしないでください。インクが漏れるおそれがあります。
また、底面の透明フィルムもはがさないでください。インクカートリッジが正常にセットできなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。

5 カートリッジカバーを閉じます。

6 プリンタカバーを閉じ、インクボタンを押します。

プリントヘッドがゆっくりと右側へ移動して、インクの充てんが始まります。

7 インク充てんの終了を確認します。

インクの充てんは、約1分かかります。
電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんは終了です。

注意

インク充てん中（電源ランプの点滅中）は絶対に電源をオフにしないでください。
印刷できなくなるおそれがあります。

ポイント

使用済みインクカートリッジの廃棄について

使用済みのインクカートリッジは、ポリ袋などに入れてリサイクルに出すか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。また弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みカートリッジ回収ポスト」を全国にある一部のパソコンショップに設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みカートリッジは、ぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。
回収ポストの設置店は、以下のホームページで確認できます。
http://www.i-love-epson.co.jp

「インクカートリッジの入れ替え」については、次ページです。

基本的な使い方
インクカートリッジの入れ替え（インクチェンジシステム）

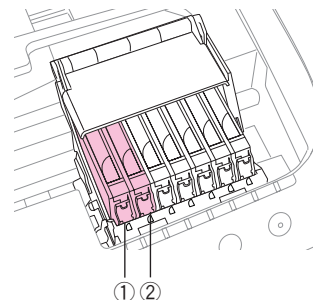
本製品は、同梱の7色インクでフォトプリント（写真高画質印刷）を実現していますが、別売りの［マットブラック］インクカートリッジ（型番：ICMB23）を使用することで、マット紙（非光沢紙）に最適な印刷モードに、または普通紙への高速印刷モードにと、印刷モードを切り替えることができます。また、普通紙に印刷したときに黒が濃くシャープに印刷されます。ご使用の目的に応じてインクカートリッジを入れ替えてください。（インクカートリッジの入れ替えは、前ページの交換手順と同様にできます。）

マットブラックインクカートリッジ型番：ICMB23

インクカートリッジの入れ替えが可能な組み合わせ

	推奨の用紙種類	セット位置（左から順に）①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
1	すべて	フォトブラック	グレー	シアン	ライトシアン	マゼンタ	ライトマゼンタ	イエロー
2	フォトマット紙（旧名称：MCマット紙）、普通紙、スーパーファイン紙、画材用紙/顔料（旧名称：MC画材用紙）、CD/DVD	マットブラック	グレー					
3	普通紙、スーパーファイン紙	マットブラック	マットブラック					

注意

- 左から1番目と2番目のインクカートリッジ（セット位置①と②）のみ、入れ替えが可能です。
- 上記以外の組み合わせでは、絶対にセットしないでください。

インクカートリッジ情報の設定

インクカートリッジ入れ替え後は、インクカートリッジの情報を設定する必要があります。
詳しくは『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の「インクカートリッジの入れ替え方法」をご覧ください。

Mac OS 8/9 をお使いの場合

インクカートリッジを入れ替えた後は、［セレクタ］でプリンタドライバを選択し直してください。［セレクタ］でプリンタドライバを選択し直すことによって、インクカートリッジの情報が更新されます。
本書23ページ「プリンタドライバの選択」

Mac OS X をお使いの場合

インクカートリッジを入れ替えた後は、［プリンタリスト］に登録されたプリンタドライバを削除して、もう一度［プリントセンター］または［プリンタ設定ユーティリティ］へ追加し直してください。［プリンタリスト］にプリンタドライバを追加することによって、インクカートリッジの情報が更新されます。
本書25～26ページ「プリンタの追加」

Windows をお使いの場合

1

①［スタート］−②［コントロールパネル］の順でクリックし、［コントロールパネル］画面を開きます。

続けて、［プリンタとその他のハードウェア］−［プリンタとFAX］の順でクリックします。
Windows XP以外の場合は、［スタート］−［設定］−［プリンタ］の順でクリックします。

［EPSON PM-4000PX］アイコンを右クリックし、［印刷設定］をクリックします。

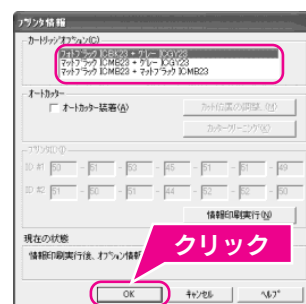
Windows 95/98/Meの場合は［プロパティ］をクリックします。

3

［ユーティリティ］タブをクリックし、プリンタ情報 ボタンをクリックします。

セットしたインクカートリッジ（色）を選択し、OK ボタンをクリックします。

OK ボタンをクリックします。

メンテナンス（お手入れ）

プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング

インクはあるのに印刷がかすれたり､変な色で印刷されたりするときは､プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェック機能を使って、ノズルの目詰まりを確認してください。確認後、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

ノズルチェック　　　：ノズルチェックパターンを印刷し、そのパターンを見て、ノズルが目詰まりしていないかを確認します。
ヘッドクリーニング：ノズルが目詰まりしている場合に、インクの噴出と吸引を行うことによってプリントヘッド（ノズル）を清掃する機能です。インクが消費されます。

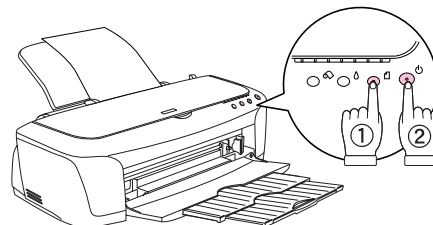
ポイント

- コンピュータ上の画面操作で行うこともできます。
  『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「お手入れ」
- インクがないときや残り少ないときは、ノズルチェックとヘッドクリーニングはできません。インクランプを確認して、インクがない場合はインクカートリッジを交換してください。

プリンタのボタン操作で行う方法

■ノズルチェック

1 A4 サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットし、一度プリンタの電源をオフにします。

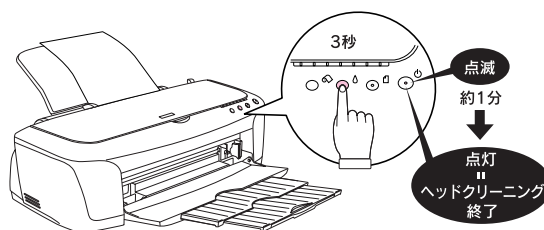
2 ① 用紙 ボタンを押したまま、
② 電源 ボタンを押します。
用紙 ボタンは､プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。

3 印刷結果を確認します。
正常の例のようにすべてのラインが印刷されていれば、目詰まりしていません。
かすれたり､印刷されないラインがある場合は､目詰まりしていますので､ヘッドクリーニングを行ってください。

ノズルチェックパターン

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。

異常　ノズルが目詰まりしています。クリーニングを実行してください。

■ヘッドクリーニング

1 プリンタの電源がオンになっていることを確認して、インク ボタンを 3 秒間押したままにします。
電源ランプが点滅して､ヘッドクリーニングが約 1 分間行われます。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。

2 ヘッドクリーニング後は、もう一度ノズルチェックを行って、ノズルの目詰まりが解消されたかをご確認ください。

自動メンテナンス機能

本製品には、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

■セルフクリーニング機能

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、印刷を開始するときなどに行われます。すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。

注 意

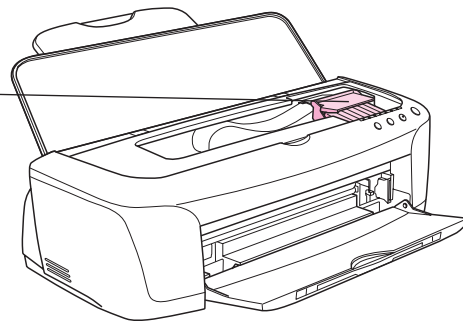
セルフクリーニングが実行されているときに電源をオフにすると、クリーニングが終了してから電源が切れます。電源をオフにした後でもプリンタが動作しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

■キャッピング機能

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

キャッピング位置はプリンタの右端です。（キャッピングされているときはプリントヘッドが見えません。）

キャッピングされていないときは、一度電源をオン／オフするとキャッピングされます。

注 意

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることをご確認ください。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源をオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で電源をオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、電源プラグをコンセントから抜かないでください。キャッピングされない場合があります。

次ページへ進みます。

ギャップ調整

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」をしている場合に、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、双方向の印刷位置（ギャップ）がズレている可能性があります。ギャップ調整機能を使って、双方向の印刷位置を調整してみてください。
ギャップ調整はコンピュータ上の画面操作で行います。操作方法については、『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。

長期間使用しないときは

プリンタを長期間使用しないときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。
なお、プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し、目詰まりする場合があります。ノズルの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷することをお勧めします。

注 意

- インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリンタは傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態で保管してください。

ポイント

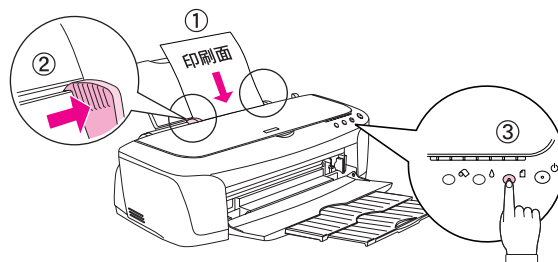
長期間使用していないプリンタをお使いになるときは

- ノズルチェックパターンを印刷して、ノズルの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてください。
  本書 46 ページ「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」
- ヘッドクリーニングを数回行わないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に5回以上繰り返しても、ノズルの目詰まりが改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングをしてください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解し、正常に印刷できる場合があります。
- ヘッドクリーニングは、連続で行わず、ノズルチェックパターンと交互に行ってください。

給紙 / 排紙ローラのクリーニング

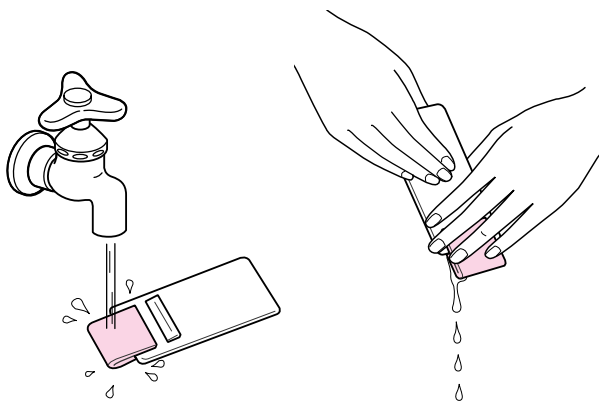
印刷後の用紙などの表面にローラの汚れが付いたときは、以下の手順に従って、普通紙を給排紙してローラの汚れをふき取ってください。

ローラのクリーニング方法 1（普通紙を給排紙）

1 プリンタの電源をオンにして、
①A3ノビもしくはA3サイズの普通紙を1枚セットし、
②エッジガイドを用紙の側面に合わせ、
③ 用紙 ボタンを押します。
用紙が給紙されます。

2 もう一度 用紙 ボタンを押します。
用紙が排出されます。

3 手順 1 ～ 2 までの操作を 2、3 回繰り返します。

ローラのクリーニング方法 2（クリーニングキットを使って）

1 クリーニングパットのスポンジが柔らかくなるまでたっぷり水を含ませ､水が滴らなくなるまで軽く絞ります。

注 意

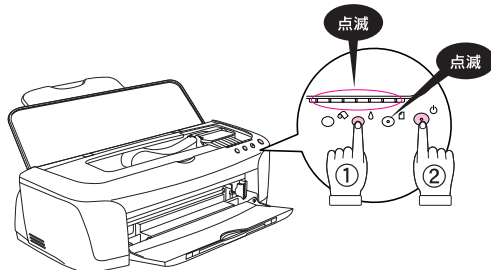
- スポンジを乾燥したまま使用すると排紙ローラ表面を傷付けるおそれがあります。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
- プリンタメカニズムや電気部品に水がかからないように、スポンジの水を絞ってください。

次ページへ進みます。

プリンタの電源をオフにして、プリンタカバーを開けます。

3

インク ボタンを押しながら、電源 ボタンをオンにします。

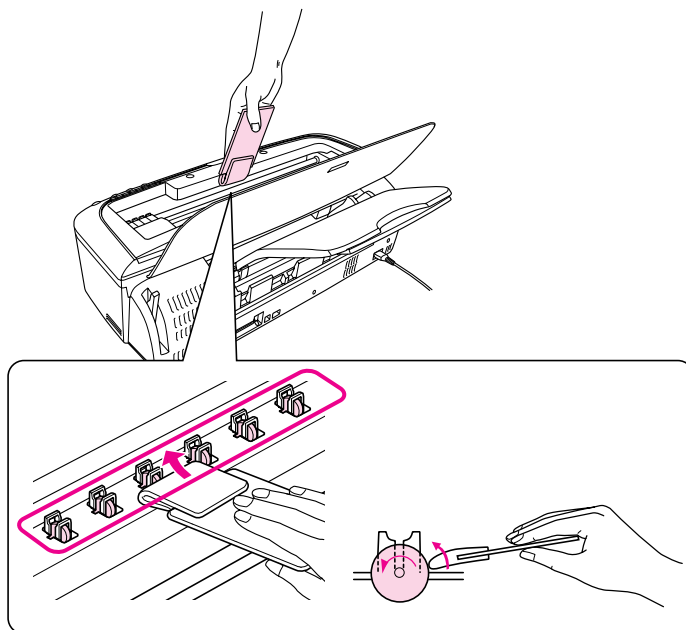
用紙ランプとインクランプが点滅したらボタンを離します。
プリンタの初期動作が行われます。
一旦用紙ランプとインクランプが消灯する場合もあります。この場合は、再度点滅が開始されるまでお待ちください。

クリーニングシートをプリンタにセットします。

クリーニングシートは横方向にセットしてください。
クリーニングシートに裏表の区別はありません。

用紙 ボタンを押します。クリーニングシートがゆっくり排紙されますので、その間に排紙ローラをクリーニングします。

排紙ローラにクリーニングパッドを軽く押し当て、排紙ローラを回転させるように汚れをふき取ります。

ポイント

- クリーニングシートに汚れや水分が付かなくなるまで作業を続けてください。
  排紙ローラに水分が付いた状態で印刷すると、印刷面に汚れが付くことがあります。
- 排紙ローラに汚れが残る場合がありますが、クリーニングシートに汚れが付かなくなれば問題ありません。
- 十分に汚れをふき取る前にクリーニングシートが排紙されてしまった場合は、手順4に戻ってクリーニングを繰り返してください。

クリーニングシートに汚れや水分が付かなくなったら、プリンタの電源をオフにします。

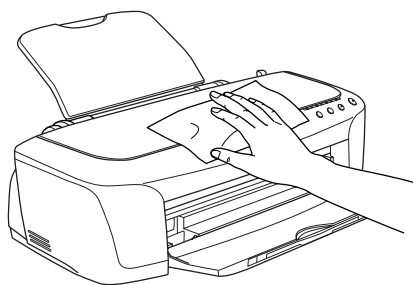
クリーニングシートが自動的に排紙されます。
使用したクリーニングパッドは洗って乾かしてから保管してください。

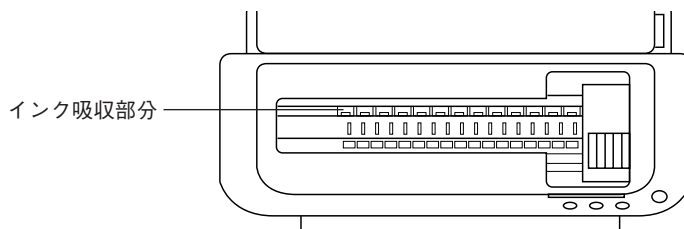
プリンタが汚れているときは

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法でプリンタのお手入れをしてください。

電源をオフにして、電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

柔らかい布を使って、外装面のほこりや汚れを払います。

汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気をふいてください。

注 意

- プリンタ内部に水気が入らないようにしてください。
- ベンジン・シンナー・アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
- **プリンタ内部について**
  四辺フチなし印刷をすると、インク吸収部分（スポンジ）にインクが付着しますが、ふき取らずにそのままお使いください。

- **ホコリが入らないように**
  ホコリの多い場所には設置しないでください。また、ホコリがプリンタ内部に入らないように、必要時以外はプリンタカバーを閉めてお使いください。

次ページへ進みます。

プリンタを輸送するときは

プリンタを輸送するときは、プリンタを衝撃などから守るために、しっかり梱包してください。

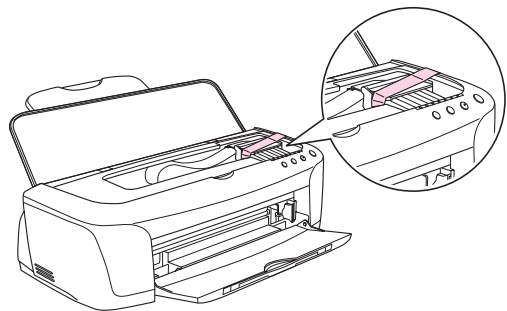
1 プリンタの電源をオフにします。

2 プリンタカバーを開け、プリントヘッドが右端のキャッピング位置にあることを確認します。

本書 47 ページ「自動メンテナンス機能」－「キャッピング機能」

> **注意**
>
> インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

3 市販のテープなどで、インクカートリッジセット部が動かないようにしっかりと固定し、プリンタカバーを閉じます。

長期間貼り付けると糊がはがれ難くなるテープもありますので、輸送後は直ちにはがしてください。

4 排紙トレイを収納し、用紙サポートなどの付属品を取り外します。

5 電源プラグをコンセントから抜き、電源コードとプリンタケーブルをプリンタから取り外します。

6 梱包材を取り付け、プリンタを水平にして梱包箱に入れます。

上記の手順でしっかりと梱包したら、輸送の準備は整いました。

> **注意**
>
> 梱包材取り付け時、輸送時は、プリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

> **ポイント**
>
> 輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。
>
> 本書 46 ページ「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」

プリンタを修理に出すときは

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認ください。

■保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

■保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター（お問い合わせ先については、本書巻末をご覧ください。）

■保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。
エプソン修理センターのお問い合わせ先については、本書巻末をご覧ください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込/送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けした時にお支払いください。
ドア to ドア	指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

注意

修理品を送付するときは、プリンタを衝撃などから守るために、しっかり梱包してください。
本書 52 ページ 「プリンタを輸送するときは」

トラブル対処方法

用紙が詰まった

紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、次の手順に従って用紙を取り除いてください。

1. **プリンタの電源をオフにして、プリンタカバーを開けます。**

2. **アジャストレバーを＜＞位置に切り替えます。**

3. **用紙を静かに引き抜きます。**
途中から破れてしまった場合は、プリンタ内に用紙が残らないように完全に取り除いてください。

4. **アジャストレバーを＜＞位置に戻します。**

5. **プリンタカバーを閉じ、電源をオンにして、用紙をセットし直します。**

用紙が切れてプリンタ内部に残り、取れなくなってしまった場合は、無理に取ろうとしたりプリンタを分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。
お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

うまく給紙できない（定形紙）

用紙をオートシートフィーダにセットして印刷を実行すると、給紙されない、複数枚重なって給紙される、斜めに給紙される。こんなときは、以下のチェック項目をご確認ください。

✓チェック **用紙はオートシートフィーダに正しくセットされていますか？**
用紙が正しくセットされていないと給紙不良の原因になります。以下の項目をチェックしてください。
- 用紙サポートを取り付けてありますか？
- 用紙をオートシートフィーダの右側に沿わせていますか？
- エッジガイドを用紙の側面に合わせていますか？
- 用紙をプリンタ内部へ無理に押し込んでいませんか？
- 用紙を縦方向にセットしていますか？（往復ハガキは横方向）
- プリンタにセットしてある用紙の量が多すぎませんか？

☞本書 35 ページ「用紙のセット」
☞『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の各用紙のセット方法

✓チェック **本プリンタで使用できない用紙をお使いではありませんか？**
お使いの用紙によっては、給紙できなかったり、正常に印刷できない場合があります。以下の項目をチェックしてください。
- 用紙にシワや折り目はないですか？
- 厚すぎたり、薄すぎる用紙をお使いではありませんか？
- 用紙が湿気を含んでいませんか？
- 用紙が反っていませんか？
- ルーズリーフ用紙やバインダ用紙などの、穴の空いている用紙ではありませんか？

使用できる用紙種類については、以下の参照先をご覧ください。
☞『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「使用できる用紙」

チェック

プリンタは水平な場所に設置されていますか？また、一般の室温環境下に設置されていますか？
設置場所が水平でなかったり、設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかってプリンタが歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。
また、一般の室温環境下（室温：15～25度、湿度：40～60%）以外で使用した場合にも、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。

ロール紙がうまく給紙できない

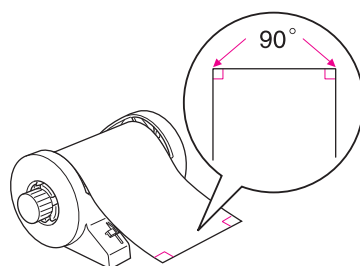
チェック

ロール紙のセット方法は正しいですか？
以下の項目をチェックしてください。

- ロール紙挿入口にセットしていますか？
- 排紙トレイを縮めた状態（一段）にしてありますか？
- エッジガイドをロール紙の側面に合わせていますか？

以下のページで正しいセット方法をご確認ください。
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「ロール紙のセット方法」

チェック

ロール紙先端の角が直角になっていますか？
以下の図のように、切断面が用紙の端面に対して直角になっていないと、斜めに給紙される原因になります。定規とカッターを使用して直角になるようにカットしてからプリンタにセットしてください。

チェック

プリンタは水平な場所に設置されていますか？また、一般の室温環境下に設置されていますか？
設置場所が水平でなかったり、設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出していたりすると、内部機構に無理な力がかかってプリンタが歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。
また、一般の室温環境下（室温：15～25度、湿度：40～60%）以外で使用した場合にも、正常に紙送りできない場合があります。

次ページへ進みます。

プリンタが反応しない

プリンタの電源は入っているけれど、印刷を実行しても印刷が始まらない。こんなときは、以下のチェック項目をご確認ください。

チェック **プリンタのランプが赤く点灯または点滅していませんか？**
ランプが赤く点灯または点滅しているときは、プリンタに何らかのエラーが発生しています。以下のページを参照して、エラーの内容を確認し、エラーを解除してください。
本書39ページ「プリンタ状態の確認」

チェック **プリンタのボタン操作でノズルチェックパターンが印刷できますか？**
コンピュータと接続していない状態でノズルチェックパターンを印刷することにより、プリンタが故障していないかを確認できます。
本書46ページ「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」－「プリンタのボタン操作で行う方法」

ノズルチェックパターンが印刷できる	プリンタは故障していません。 印刷できない原因がほかにあります。これ以降の項目をご確認ください。
ノズルチェックパターンが印刷できない	プリンタが故障している可能性があります。 お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

チェック **プリンタケーブルはしっかりと接続されていますか？**
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタに、プリンタケーブルがしっかりと接続されていますか？ケーブルが断線していませんか？変に曲がっていませんか？
しっかりと接続されていないと印刷されない場合があります。

動作はするが何も印刷しない

用紙を給紙してプリンタは正常に動作しているようなのに、何も印刷しない。こんなときは、以下のチェック項目をご確認ください。

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？
ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。
本書46ページ「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」

プリンタを長期間使用しないでいませんでしたか？
プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりすることがあります。
この場合は、ヘッドクリーニングとノズルチェックを繰り返し行ってください。
5回繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置した後、再度印刷してみてください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解し、正常に印刷できる場合があります。
また、それでもきれいに印刷できない場合は、インクカートリッジを交換してください。
なお、ヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷することをお勧めします。
本書46ページ「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」
本書42ページ「インクカートリッジの交換」

印刷品質が悪い

印刷結果がぼやけたり、色が薄い、文字や罫線に白いスジが入る。こんなときは、以下のチェック項目をご確認ください。

✓ チェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？
ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。
☞本書 46 ページ「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」

✓ チェック

写真などを普通紙に印刷していませんか？
カラー画像やグラフィックスなど、文字などに比べ印刷面積の大きい原稿を普通紙に印刷すると、インクがにじむことがあります。カラー画像などを印刷するときや、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。

✓ チェック

印刷後の用紙（写真用紙）を重なった状態で放置していませんか？
印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。印刷後の用紙は、速やかに 1 枚ずつ広げて乾燥（※）させてください。そうすれば、跡はなくなります。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなりますのでご注意ください。
※ 1 枚ずつ広げて一昼夜（24 時間）程度乾燥させるか、15 分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

✓ チェック

インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？
本製品に添付のプリンタドライバは、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。
そのため、純正品以外のインクカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなる場合があります。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
なお、必ず本プリンタに合った型番のものをご使用ください。
☞本書 42 ページ「インクカートリッジの交換」

✓ チェック

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。開封後は 6ヵ月以内に使い切ってください。
（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります。）
☞本書 42 ページ「インクカートリッジの交換」

✓ チェック

双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？
プリンタは高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。
この双方向印刷をしているときに、まれに右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になる場合があります。
ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレをご確認ください。

次ページへ進みます。

印刷面がこすれる

印刷面がこすれて汚れるときは、以下のチェック項目をご確認ください。

✓チェック **仕様外の厚い用紙を使用していませんか？**
本プリンタで使用できるEPSON純正品以外の用紙の厚さは、単票用紙で0.08～0.11mmまでです。この規定以上の厚紙を使用すると、プリントヘッドが印刷面をこすってしまい、印刷結果が汚れることがあります。
仕様に合った用紙をご使用ください。

✓チェック **プリンタ内部が汚れていませんか？**
プリンタ内部がインクで汚れていると、印刷結果が汚れるおそれがあります。
定期的にプリンタのお手入れをしてください。
☞本書49ページ「給紙/排紙ローラのクリーニング」

✓チェック **用紙を横方向にセットしていませんか？**
用紙は、往復ハガキを使用する場合を除いて、すべて縦方向にセットしてください。横方向にセットした場合、プリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。

✓チェック **用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときに出る「かえり」）のある用紙を使用していませんか？**
用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときに出る「かえり」）のある用紙に印刷すると、プリントヘッドが用紙の端をこすってしまうことがあります。
用紙のバリを取ってから、プリンタにセットしてください。

✓チェック **専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？**
専用紙は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れることがあります。
印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから1枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。

電源が入らない

プリンタの[電源]ボタンを押してもプリンタのランプが1つも点灯しない。こんなときは、次のチェック項目をご確認ください。

✓チェック **電源プラグがコンセントから抜けていませんか?**
差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかを確認して、しっかりと差し込んでください。また、壁に固定されたコンセントに電源プラグを差し込んでいるか、再度ご確認ください。

✓チェック **コンセントに電源はきていますか？**
ほかの電化製品の電源プラグを差し込んで、動作するかご確認ください。ほかの電化製品が正常に動くときは、プリンタの故障が考えられます。

その他のトラブル

チェック

ヘッドクリーニングが動作しない

プリントヘッドのクリーニングを実行してもプリンタがまったく動作しない場合は、プリンタのランプが赤く点灯・点滅していないかをご確認ください。
インク残量が少なくなっているとき、およびインクがなくなっているときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してからヘッドクリーニングを行ってください。

本書 39 ページ 「プリンタ状態の確認」
本書 42 ページ 「インクカートリッジの交換」

チェック

黒印刷しかしていないのに、いつの間にかカラーインクが減っている

本プリンタでは、印刷時以外にも、以下の動作時にブラック / カラー両方のインクが消費されます。

- ヘッドクリーニング時
- セルフクリーニング時

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能です。印刷を開始するときなどに定期的に行われます。（すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。）

ヘッドクリーニング時にブラックとカラー、両方のインクを使用する理由

プリントヘッドのノズルにインクが詰まると、インクが出なくなったりかすれたり、正常に印刷できなくなります。黒のみの印刷をしていても、ある日突然カラー印刷をしたくなった際に、カラーインクが出ないということでは、使い物になりません。
そのため、目詰まり防止策として、どちらか一方のノズルだけをクリーニングするのではなく、双方のノズルをクリーニングして、常に良好な状態にしておく仕組みになっています。

チェック

漏洩電流について

多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときには、本プリンタを接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めいたします。

ポイント

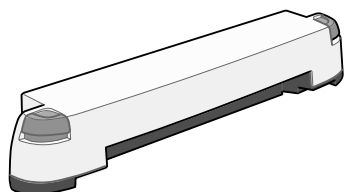
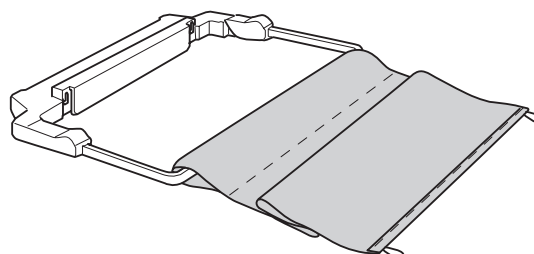
このほかにも、コンピュータからの印刷に関するトラブル対処方法が、『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』に記載されています。

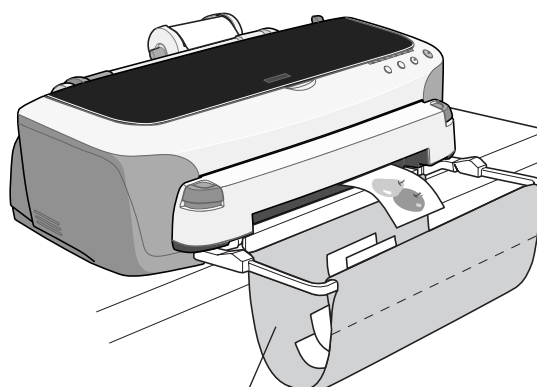
『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「トラブル対処方法」

本書および『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』の「トラブル対処方法」をご確認の上でトラブルが解決できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

オプションのご案内

ロール紙オートカッター（型番：PMA3NRAC1）

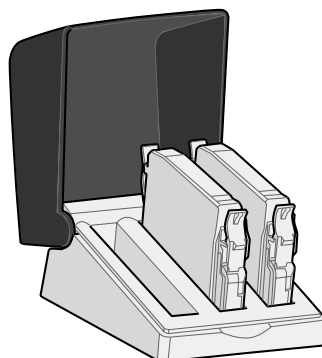
オプションのロール紙オートカッターをご使用になると、ロール紙に連続印刷された写真などの画像を、自動的にカットできます。ロール紙印刷の際は、ぜひご利用ください。

ロール紙オートカッター本体　　紙受け用バスケット

ロール紙オートカッター使用

紙受け用バスケットは、カット後のロール紙を、L判は最大40枚、2L 判は最大 20 枚まで受けることができます。

ポイント

- ロール紙オートカッターのプリンタ本体への取り付け方については、オートカッターに同梱の取扱説明書をご覧ください。
- オートカットの方法を含めたロール紙印刷の方法については、プリンタ本体の『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』をご覧ください。

インクカートリッジ保管ボックス（型番：PMICBOX1）

インクカートリッジ保管ボックスに入れてインクカートリッジを保管しておくと、インク供給孔部にほこりが付くことなく保管できます。インクカートリッジ保管ボックスには、インクカートリッジを3本保管できます。インクが残っていてまだ使用できるインクカートリッジを取り外して保管するときに便利です。

環境基本仕様

プリンタの環境基本仕様は、以下のとおりです。

消費電力	連続印刷時　：平均約 19W（ISO/IEC 10561 レターパターン印字） 低電力モード：6W 電源オフ時　：0.2W（電源プラグは接続状態） ※消費電力を 0W にするためには、電源プラグをコンセントから、抜いてください。 （電源プラグは、電源ボタンで電源をオフにしてから抜いてください。）
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大/縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収サイクル体制	**インクカートリッジのリサイクル** 弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」を全国にある一部のパソコンショップに設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、ぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては以下をご覧ください。 本書巻末「各種お問い合わせ先」 『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「修理に出すときは」
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造停止後 5 年
消耗品の最低保有期間	製品の製造停止後 5 年
適合規格	• 国際エネルギースタープログラム • 情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB

Microsoft®Windows® 95 operating system 日本語版、Microsoft®Windows® 98 operating system 日本語版、Microsoft®Windows® Millennium Edition operating system 日本語版、Microsoft®Windows® 2000 operating system 日本語版、Microsoft®Windows® XP Home Edition operating system日本語版、Microsoft®Windows® XP Professional operating system日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XPと表記しています。
また、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XPを総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は、「Windows 95/98」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

本書に掲載する画面は、特に指定のない限り、Windowsの場合はWindows XPを、Macintoshの場合はMac OS 9およびMac OS X v 10.2の画面を使用しています。

本書では、アップルコンピュータ社のiMacを接続の説明のために例示しています。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）
刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

各種お問い合わせ先

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570－090－090 【受付時間】月〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30〜20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00〜20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8011 【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00　土日祝日10:00〜17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、(042) 589-5250におかけくださいますようお願いいたします。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221－7911　東京(042)585－8500　名古屋(052)202－9532　大阪(06)6397－4359　福岡(092)452－3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内

東京　TEL(03)5321-9738　　大阪　TEL(06)6205-2734
【受付時間】月曜日〜金曜日9:30〜12:00/13:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。　http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/	▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp
またはフリーコール 0120－251528）でお買い求めください。

エプソン販売株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 6（A）

プリントヘッド（ノズル）の目詰まり

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると、以下のサンプルのような症状が現れることがあります。このような場合は、まずノズルチェックを行い、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングを実行してください。

☞ 本書 46 ページ「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」

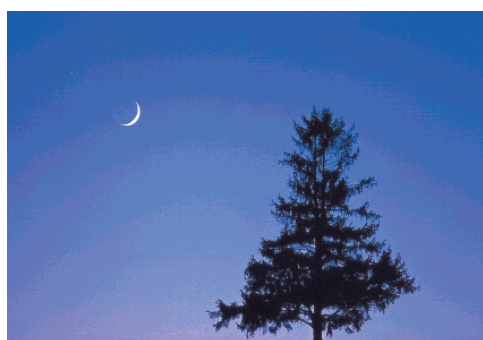
サンプル A

正常時

目詰まり時

色味がおかしい

サンプル B

正常時

目詰まり時

全体や部分的にスジが入る

■ プリントヘッドはなぜ目詰まりするの？ ～ノズルの目詰まりを防ぐために～

万年筆や油性ペンなどには、ペン先の乾燥を防ぐためのキャップがあります。実はプリンタにも、プリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあり、印刷終了後などに自動的にキャップされるようになっています。しかし、正しくキャップされる前に突然電源が切れたりすると、乾燥してノズルが目詰まりしてしまいます。これを防ぐために、下記の点を必ずお守りください。

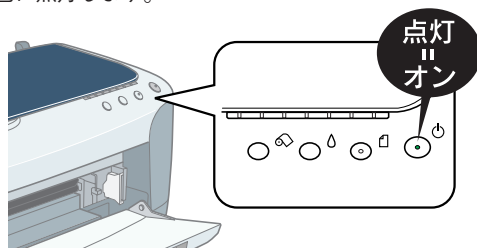
- **電源プラグは、コンピュータ背面のサービスコンセントやスイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。**
- **電源のオン / オフは、必ず操作パネル上の電源ボタンで行ってください。**

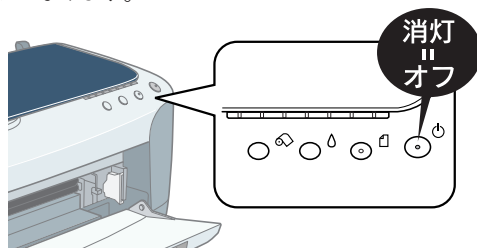
なお、プリントヘッドは、正しくキャップされていても長期間放置されると徐々に乾燥してしまいます。（万年筆や油性ペンなどが、キャップをしていても長期間放置していると書けなくなるのと同じです。）

これを防ぐためには、ぜひ、定期的に印刷をしてください。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保つことができます。

電源のオン / オフについて

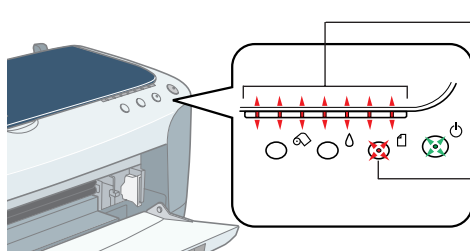
電源オン

電源ボタンを押すと、電源がオンになり電源ランプが緑色に点灯します。

電源オフ

電源ボタンを押すと、電源ランプが点滅した後、電源がオフになります。

注 意

電源のオン / オフは、必ずプリンタ本体の電源ボタンで行ってください。電源がオンの状態で電源プラグを抜くなどすると、プリンタの終了処理が行われず、正常に印刷できなくなる場合があります。

プリンタが動作・給紙・印刷しないときは

プリンタ本体の赤ランプが点灯 / 点滅していないか確認して対処しましょう。

インクランプが点灯／点滅している場合は、インクに関するエラーが発生しています。
点灯：該当箇所のインクがなくなっています。
点滅：該当箇所のインクが残り少なくなっています。

用紙ランプが点灯／点滅している場合は、用紙に関するエラーが発生しています。

※その他のエラーが発生している場合もあります。

本書 39 ページ「プリンタ状態の確認」

ポイント

コンピュータの画面上で、エラーの内容を確認することもできます。
詳しくは『プリンタ操作ガイド（電子マニュアル）』－「プリンタ状態を画面で確認」を参照してください。

お問い合わせ先の電話番号・修理センターの住所・連絡先は巻末をご覧ください。

本製品は PRINT Image Matching IIに対応しています。
PRINT Image Matching II 対応プリンタでの出力及び対応ソフトウェアでの画像処理において、撮影時の状況や撮影者の意図を忠実に反映させることが可能です。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
本書はリサイクルに配慮して作成しています。
不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。

EPSON

Printed in Japan XX.XX-XX